

# 女川原子力発電所 環境放射能調査結果(案)

平成29年度 第4四半期

## 目 次

1 環境モニタリングの概要 -----	1
(1) 調査実施期間 -----	1
(2) 調査担当機関 -----	1
(3) 調査項目 -----	1
2 環境モニタリングの結果 -----	3
(1) 原子力発電所からの予期しない放出の監視 -----	3
イ モニタリングステーションにおけるNaI(Tl)検出器による 空間ガンマ線線量率 -----	3
ロ 海水（放水）中の全ガンマ線計数率 -----	3
(2) 周辺環境の保全の確認 -----	14
イ 電離箱検出器による空間ガンマ線線量率 -----	14
ロ 放射性物質の降下量 -----	14
ハ 環境試料の放射性核種濃度 -----	14

## 資 料

1 調査地点 -----	24
2 測定方法及び測定機器等 -----	28
(1) 測定方法及び測定機器 -----	28
(2) モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率の評価方法 -----	32
(3) 検出下限値及び数値の表し方 -----	33
3 測定結果 -----	34
(1) モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率測定結果 -----	34
(2) 海水（放水）中の全ガンマ線計数率測定結果 -----	55
(3) 空間ガンマ線積算線量測定結果 -----	58
(4) 移動観測車による空間ガンマ線線量率測定結果 -----	60
(5) 環境試料の核種分析結果 -----	62
イ ゲルマニウム半導体検出器による分析結果 -----	62
ロ Sr（ストロンチウム）-90の分析結果 -----	68
ハ H-3（トリチウム）の分析結果 -----	68
4 女川原子力発電所の運転状況 -----	69
(1) 1号機の運転状況 -----	69
(2) 2号機の運転状況 -----	69
(3) 3号機の運転状況 -----	70
(4) 放射性廃棄物の管理状況 -----	71
(5) モニタリングポスト測定結果 -----	72

## 1 環境モニタリングの概要

女川原子力発電所環境放射能測定基本計画及び同実施計画に基づき、平成29年度第4四半期に実施した環境モニタリングの概要は、以下のとおりである。

### (1) 調査実施期間

平成30年1月から平成30年3月まで

### (2) 調査担当機関

	調査担当機関
宮城県	環境放射線監視センター
東北電力㈱	女川原子力発電所

### (3) 調査項目

東北電力㈱女川原子力発電所から周辺地域への予期しない放射性物質の放出を監視するため、周辺7か所に設置したモニタリングステーションで空間ガンマ線線量率を、また同発電所放水口付近3か所に設置した放水口モニターで海水(放水)中の全ガンマ線計数率を、それぞれ連続で測定した。

また、全壊したモニタリングステーションの代替として周辺5か所に設置した放射線測定器(可搬型モニタリングポスト(可搬MP))においても空間ガンマ線線量率を測定した。

さらに、周辺地域における放射性降下物の状況のほか、人工放射性核種の放射能濃度の推移を把握し、同発電所の運転に伴う環境への放射能の影響の有無を評価するため、各種環境試料について核種分析を行った。

なお、一部の試料については、震災等の影響で採取できず、代替地点で採取した。

表-1に平成29年度第4四半期の調査実績を示す。

表-1 平成29年度第4四半期の調査実績

調査対象	検出器及び試料名		宮城県		東北電力		合計		
			地点数	測定頻度または試料数	地点数	測定頻度または試料数	地点数	測定頻度または試料数	
空間ガンマ線	線量	モニタリングステーション (MS)	NaI <sup>#1</sup>	3 <sup>#2</sup>	連続	4	連続	7	連続
		電離箱		3 <sup>#2</sup>	連続	4	連続	7	連続
	率	代替地点 (可換MP)	NaI	5	連続			5	連続
		広域MS	電離箱	10	連続			10	連続
		移動観測車	NaI	24	1回	17	1回	41	各1回
		積算線量	RPLD <sup>#3</sup>	17 <sup>#4</sup>	1回	13	1回	30	各1回
海水(放水)中の全ガンマ線計数率		NaI			3	連続	3	連続	
降下物		月間	2	6	2	6	4	12	
		四半期間	3 <sup>#5</sup>	3	2	2	5	5	
環境放射能	陸上試料	農産物							
		陸水	2	2	1	1	3	3	
		陸土							
		浮遊じん	2 <sup>#6</sup>	6	4	8	6	14	
	海洋試料	指標植物			1	1	1	1	
		魚介類			1	1	1	1	
		海藻							
		海水(共沈法)			2	2	2	2	
		海水(迅速法) <sup>#7</sup>	1	2	(1)	1	1(1)	3	
		海底土			2	2	2	2	
		指標海産物(灰化法) <sup>#8</sup>			1	1	1	1	
指標海産物(迅速法) <sup>#9</sup>									
降下物及び環境試料数合計			10	19	16	25	26	44	

\*1 女川局、小屋取局及び奇機局は平成28年6月10日から、寺岡局及び江島局は平成29年3月22日から、坂浜局及び前納局は平成29年3月23日から船運へいを取り外している。

\*2 震災により全壊した4局(坂子浜局、鮫浦局、谷川局、小磯局)は欠測している。

\*3 RPLDは蛍光ガラス線量計のことをいう。

\*4 震災の影響により一部代替地点で実施した。代替地点がない地点は欠測とした。

\*5 震災の影響により代替地点で実施した。

\*6 迅速法を合わせて実施している場合は、迅速法の地点数をカッコ書きとし、地点数合計に含めない。

\*7 アラメについては、資源の枯渇が懸念されることから、暫定的に採取計画を変更したため、今四半期は採取していない。

## 2 環境モニタリングの結果

本期間中の環境モニタリングの結果、周辺7か所に設置したモニタリングステーションの空間ガンマ線線量率及び発電所放水口付近3か所に設置した放水口モニターの海水（放水）中の全ガンマ線計数率において、異常な値は観測されなかった。

降下物及び環境試料から検出された人工放射性核種は、対象核種であるCs（セシウム）-134及びCs-137、並びに対象核種以外のSr（ストロンチウム）-90であったが、他の対象核種については検出されなかった。

以上の環境モニタリングの結果並びに女川原子力発電所の運転状況及び放射性廃棄物の管理状況から判断して、女川原子力発電所に起因する環境への影響は認められず、検出された人工放射性核種は東京電力（株）福島第一原子力発電所事故（以下「福島第一原発事故」という。）と過去の核実験の影響と考えられた。

### (1) 原子力発電所からの予期しない放出の監視

#### イ モニタリングステーションにおけるNaI(Tl)検出器による空間ガンマ線線量率

原子力発電所からの予期せぬ放射性物質の放出を監視するため、周辺7か所のモニタリングステーションで、NaI(Tl)検出器による空間ガンマ線線量率を連続で測定した。その結果を図-2-1から図-2-7に示す。

一時的な線量率の上昇が観測されているが、降水による天然放射性核種の降下等の影響と考えられ、女川原子力発電所に起因する異常な線量率の上昇は認められなかった。

#### ロ 海水（放水）中の全ガンマ線計数率

放水口付近の3か所の放水口モニターで海水（放水）中の全ガンマ線計数率を連続で測定した。その結果を図-2-8から図-2-11に示す。

海水（放水）中の全ガンマ線計数率の変動は降水及び海象条件他の要因による天然放射性核種の濃度の変動によるものであり、女川原子力発電所に起因する異常な計数率の上昇は認められなかった。

表-2 空間ガンマ線検量率及び海水・空間ガンマ線計数率の評価結果  
(NaI(Tl)検出器による指標線量率、空間ガンマ線量率及び海水(放水)中の全ガンマ線計数率 ※1)

(1) モニタリングステーション

調査 機関	周名	指標線量率					スペクトルに異常がみ られたデータ数(個) ※3			発電所起因 データ数(個) ※5			空間ガンマ線量率 調査レベル※4						
		設定値 (mSv/h)	超過数(個)			合計	1月	2月	3月	合計	1月	2月	3月	合計	割合(%)				
			1月	2月	3月											1月	2月	3月	合計
宮城 県	女川	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40.5	215	59	85	359	2.68
茨城 県	小泉町	4.0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	61.9	167	38	75	280	2.25
東北 電力	泉浜	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51.7	173	38	1	212	1.71
	寺岡	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59.7	207	44	178	429	3.31
	江島	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46.3	243	78	218	539	4.16
	前橋	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39.5	274	107	291	662	5.11
	江島	4.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56.7	209	72	132	413	3.19

※1 今期の全データ数は、欠測がないものとして2960個/局である。

※2 指標線量率が設定値を超過し、空間ガンマ線スペクトルに人工核種のピーク等の異常がみられたデータの個数である。

※3 発電所起因の有無については、発電所運転状況、気象及び指標線量率等を用いて評価している。

※4 女川、小泉町及び寺岡の調査レベルは、平成28年度第2～4四半期の平均値に標準偏差の3倍を加えて算出した数値である。  
調査レベルは、平成29年度第1四半期の平均値に標準偏差の3倍を加えて算出した数値である。

(2) 放水口モニター

調査 機関	周名	海水(放水)中全ガンマ線計数率 調査レベル※5					発電所起因 データ数(個) ※6				
		設定値 (cpm)	超過数(個)			合計	1月	2月	3月	合計	
			1月	2月	3月						合計
1号機 放水口モニター(A)		325	20	15	27	62	0.48	0	0	0	0
1号機 放水口モニター(B)		303	182	27	44	253	1.97	0	0	0	0
2号機 放水口モニター		456	4	3	3	10	0.08	0	0	0	0
3号機 放水口モニター		497	44	18	18	80	0.63	0	0	0	0

※5 調査レベルは前2ヵ年度の平均値に標準偏差の3倍を加えて算出した数値である。

※6 発電所起因の有無については、発電所運転状況及び気象等を用いて評価している。

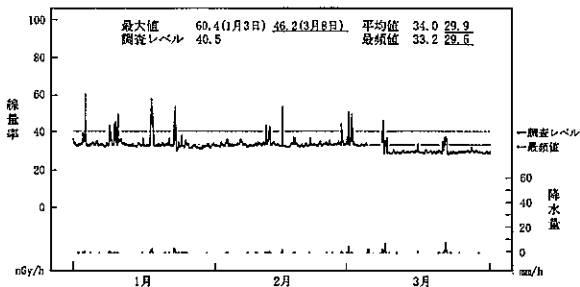


図-2-1 空間ガンマ線線量率監視結果 (女川局)

(注) 3月5日から3月8日までの欠測は設備更新によるものである。  
 設備更新後(3月8日以降)の測定値に    を付して併記する。

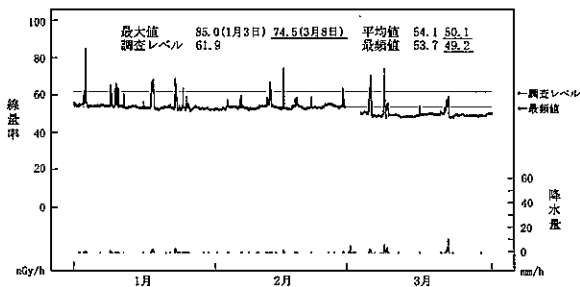


図-2-2 空間ガンマ線線量率監視結果 (小屋取局)

(注) 2月28日から3月3日までの欠測は設備更新によるものである。  
 設備更新後(3月3日以降)の測定値に    を付して併記する。

平成29年度

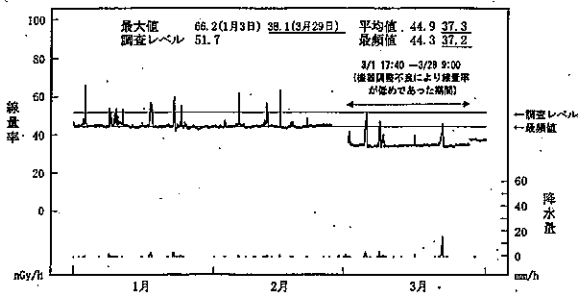


図-2-3 空間ガンマ線線量率監視結果 (寄磯局)

(注) 2月26日から3月1日までの欠測は設備更新によるものである。  
 3月28日の欠測は測定機器の調度によるものである。  
 設備更新後(3月28日午前11時30分以降)の測定値に $\underline{\quad}$ を付して併記する。  
 3月1日から3月28日午前9時までの測定値は機器(アナログ-デジタル変換器)の  
 調度不良により線量率を低めに算出していたために参考値扱いとし、統計処理から除  
 外した。

平成29年度



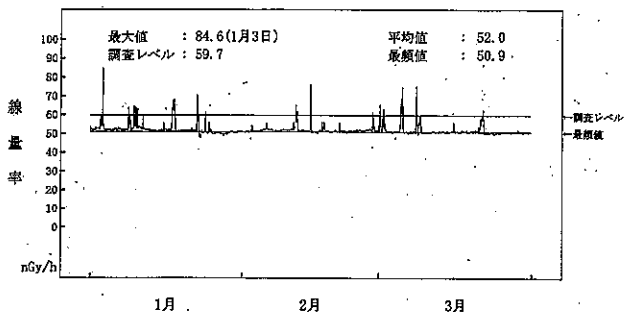


図-2-4 空間ガンマ線線量率監視結果(塚浜局)

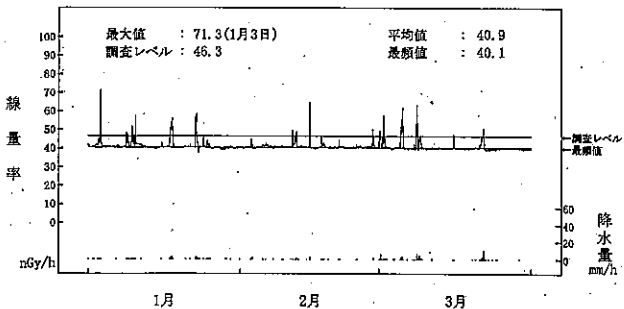


図-2-5 空間ガンマ線線量率監視結果(寺間局)

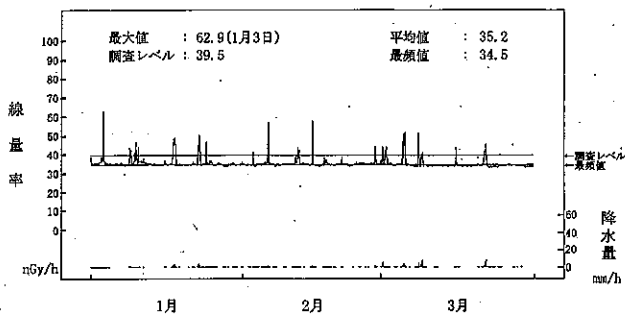


図-2-6 空間ガンマ線線量率監視結果 (江島局)

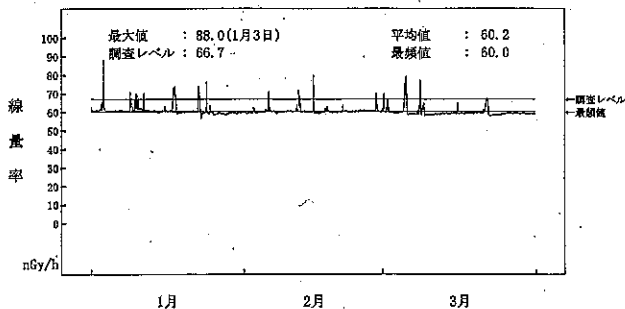
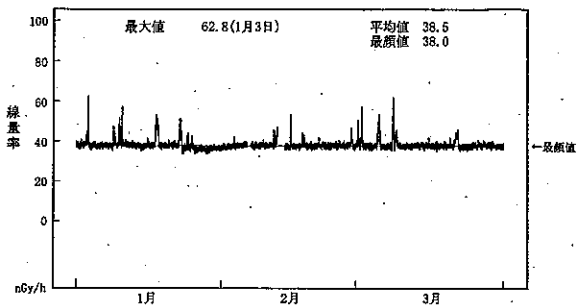


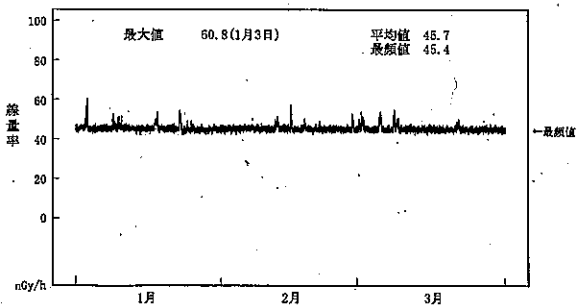
図-2-7 空間ガンマ線線量率監視結果 (前網局)

平成29年度



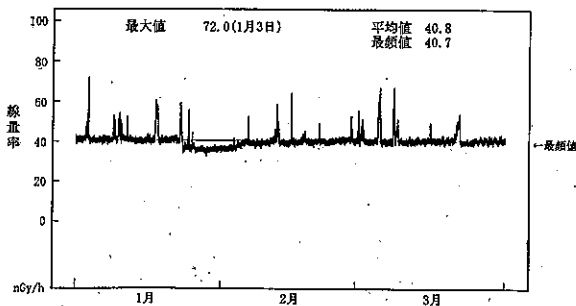
(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (尾浦可鍛MP局)

(注) 2月5日から2月6日まで、2月12日から2月13日までの欠測は機弱不良 (メモリ書き込み不良) によるものである。

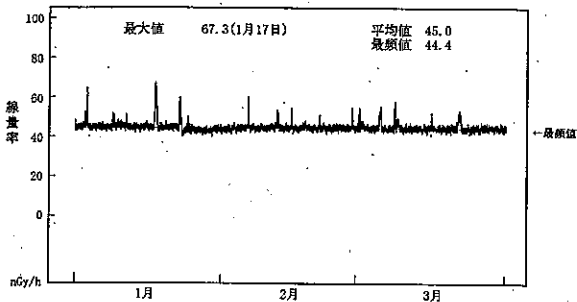


(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (渡波可鍛MP局)

平成29年度

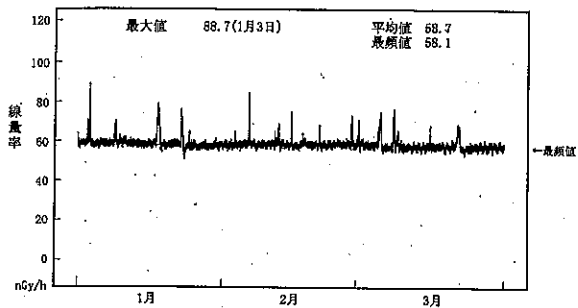


(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (塚浜可搬MP局)



(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (大原可搬MP局)

平成29年度



(参考) 空間ガンマ線線量率監視結果 (鈷川可搬MP局)

平成29年度

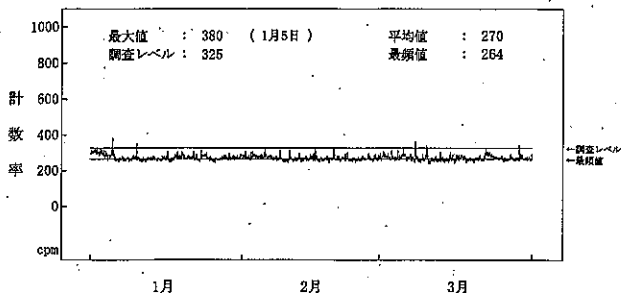


図-2-8 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(1号機放水口モニター(A))

(注) 1月14日の欠測は、構内配電線の停電作業によるものである。

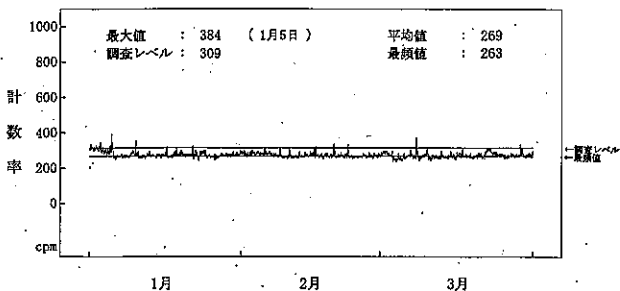


図-2-9 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(1号機放水口モニター(B))

(注) 1月14日の欠測は、構内配電線の停電作業によるものである。

平成29年度

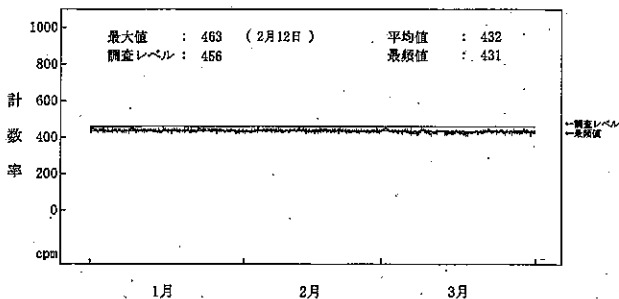


図-2-10 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(2号機放水口モニター)  
 (注) 3月12日~13日の欠測は、定期点検によるものである。

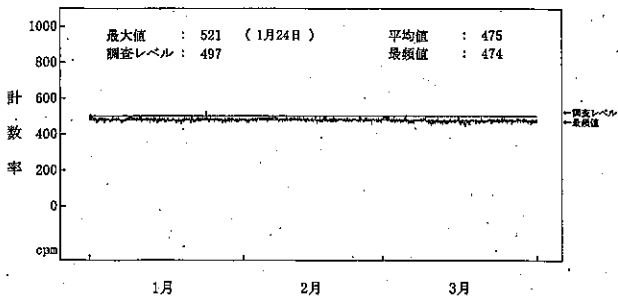


図-2-11 海水(放水)中の全ガンマ線計数率監視結果(3号機放水口モニター)  
 (注) 2月14日、3月7日~8日の欠測は、定期点検によるものである。

平成29年度

## (2) 周辺環境の保全の確認

女川原子力発電所の周辺環境において、空間ガンマ線線量率等のレベル並びに放射性核種の濃度及び分布について調査した結果、同発電所の影響は認められなかった。

### イ 電離箱検出器による空間ガンマ線線量率

表-2-1に、モニタリングステーションにおける電離箱検出器による空間ガンマ線線量率の測定結果を示す。いずれの局においても福島第一原発事故前の測定値の範囲内であった。

### ロ 放射性物質の降下量

表-2-2及び表-2-3に、降下物中の対象核種 (Mn-54、Co-58、Fe-59、Co-60、Cs-134、Cs-137) について分析した結果を示す (対照地点を除く)。

分析の結果、人工放射性核種としては、対象核種であるCs-134及びCs-137が検出されたが、他の対象核種が検出されていないことや女川原子力発電所の運転状況及びCs-134とCs-137の放射能比から、福島第一原発事故の影響によるものと考えられる。

図-2-1 2に昭和61年度以降のCs-137に係る月間降下量、図-2-1 3に福島第一原発事故後のCs-137に係る月間降下量、図-2-1 4に同事故後のCs-134に係る月間降下量及び図-2-1 5に同事故後のCs-137に係る四半期間降下量について、それぞれの推移を示す。

### ハ 環境試料の放射性核種濃度

人工放射性核種の分布状況や推移等を把握するため、降下物以外の種々の環境試料についても核種分析を実施した。

表-2-4に迅速法による海水のI (ヨウ素) -131の分析結果を示す。I-131は検出されなかった。

表-2-5に環境試料の核種分析結果の概要を示す (対照地点を除く)。また、図-2-1 6から図-2-2 2には、福島第一原発事故後の各種環境試料中における人工放射性核種濃度の推移を示す。

対象核種については、Cs-137がすべての試料から検出された。それらのうち、陸水、浮遊じん及び海底土の放射能濃度は福島第一原発事故前における測定値範囲を超過していたが、その原因は福島第一原発事故の影響によるものと考えられた。その他の試料については、福島第一原発事故前における測定値範囲内であった。また、同事故起因と考えられるCs-134が一部の試料から検出されたが、これら以外の対象核種はいずれの試料からも検出されなかった。

そのほか、Sr-90については、海水から検出されたが、その放射能濃度は福島第一原発事故前における測定値の範囲内であった。

また、H-3 (トリチウム) については、いずれの試料からも検出されなかった。



表一 2-1 空間ガンマ線線量率測定結果（電離箱検出器による線量率）

種別	調査機関	局名	項目	1月	2月	3月	前年度までの測定値 <sup>1)</sup>	単位
							最小値～最大値	
空間 ガン マ 線 線 量 率	宮 城 県	女川	平均値	68.5	68.0	67.8	53.7 ~ 103.3	nGy/h
			標準偏差	3.4	1.9	2.7		
			最大値	93.2	88.3	85.3		
		小屋取	平均値	83.2	82.4	82.3	67.0 ~ 124.3	
			標準偏差	2.8	2.0	2.7		
			最大値	111.6	103.3	104.2		
		寄磯	平均値	75.2	74.8	69.9	61.2 ~ 105.0	
			標準偏差	2.4	1.8	2.1		
			最大値	95.7	94.0	86.0		
	東 北 電 力	塚浜	平均値	81.8	81.1	80.9	68.2 ~ 126.3	
			標準偏差	3.0	1.9	3.2		
			最大値	110.9	104.2	103.0		
寺間		平均値	77.5	77.7	77.1	77.7 ~ 158.4		
		標準偏差	74.8	74.2	73.9			
		最大値	102.8	98.6	95.1			
江島		平均値	70.9	71.1	70.2	68.0 ~ 126.5		
		標準偏差	66.7	66.1	65.7			
		最大値	94.2	89.7	81.3			
前網		平均値	63.2	62.8	62.1	59.7 ~ 127.5		
		標準偏差	88.7	88.3	87.4			
		最大値	112.2	107.3	104.2			
前網	平均値	84.9	84.9	83.2	83.3 ~ 165.2			
	標準偏差	2.5	1.8	2.6				
	最大値	112.2	107.3	104.2				

\*1 小屋取局は昭和57年度から、女川及び寄磯局は昭和58年度から、塚浜、寺間、江島及び前網局は昭和59年度からの測定値の範囲を示す。

\*2 福島第一原発事故前後で区別して過去の測定値の範囲を示す。なお、震災の影響により、平成23年3月11日から平成23年4月～9月まで欠測が生じている（復旧時期は局により異なる）。

平成29年度

(参考) 広域モニタリングステーション<sup>\*1</sup>における空間ガンマ線線量率測定結果  
(電離箱検出器による線量率)

種別	調査機	局名	項目	1月	2月	3月	前年度までの測定値 <sup>*2</sup> 最小値～最大値	単位
空間ガンマ線線量率	宮城県	石巻	平均値	63.9	63.6	63.7	53.3 ~ 118.4	nGy/h
			標準偏差	3.0	2.1	3.0		
			最大値	96.7	83.3	88.3		
		雄勝	平均値	66.7	65.9	65.9	60.0 ~ 113.3	
			標準偏差	3.3	2.3	4.1		
			最大値	88.3	83.3	100.0		
		河内	平均値	63.1	62.3	63.1	56.7 ~ 143.4	
			標準偏差	4.6	3.1	3.6		
			最大値	105.0	88.3	88.3		
		河北	平均値	66.2	65.3	66.3	55.0 ~ 128.3	
			標準偏差	3.6	2.7	3.4		
			最大値	98.3	88.3	103.3		
北上	平均値	76.7	76.5	77.0	68.3 ~ 141.7			
	標準偏差	3.9	2.3	3.4				
	最大値	105.0	95.0	101.7				
鳴瀬	平均値	61.4	60.9	61.2	55.0 ~ 126.7			
	標準偏差	4.8	3.3	3.3				
	最大値	101.7	86.7	85.0				
南郷	平均値	64.6	63.9	65.4	58.3 ~ 153.3			
	標準偏差	5.8	3.7	3.8				
	最大値	111.7	91.7	96.7				
涌谷	平均値	60.8	60.0	61.1	53.3 ~ 146.7			
	標準偏差	4.8	3.0	4.0				
	最大値	103.3	85.7	95.7				
津山	平均値	65.7	65.0	65.8	56.7 ~ 128.3			
	標準偏差	4.5	2.7	3.8				
	最大値	100.0	88.3	95.0				
志津川	平均値	64.6	64.3	64.8	58.3 ~ 126.7			
	標準偏差	3.4	2.5	4.1				
	最大値	88.3	93.3	96.7				
			最小値	58.3	58.3	60.0		

\*1 原子力規制委員会「原子力災害対策指針」に示された「緊急時防護措置を要する区域（UPE）」内で県が平成25年度から運用を開始したモニタリングステーションをいう。

\*2 平成25年度からの測定値の範囲を示す。

平成29年度

表-2-2 月間降雨物(雨水・ちり)中の放射性核種分析結果<sup>\*)</sup>

核種	平成29年度第4四半期測定値 <sup>*)</sup>		前年度までの測定値 <sup>*)</sup>		単位	
	試料数	最小値~最大値	(上段) 平成28年度~平成28年2月 (下段) 平成28年3月~平成28年度	試料数		最小値~最大値
Mr-54			9		ND	
Co-58	ND					
Fe-59	ND					
Co-60	ND					
Cs-134	ND~0.29					
Cs-137	0.33~2.15	ND				
		ND~0.14 0.16~0.24				

\*) NDは検出されなかったことを示す。

\*) 女川貯池、小規模及び社運ゲートにおける測定値を表示した。対照地点(環境放射線監視センター)は含まない。

\*) 女川貯池、旧原子力センター(女川)、小規模及び社運ゲートにおける測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。対照地点(環境放射線監視センター、旧原子力センター(山形)及び環境放射線監視センター)は含まない。

表-2-3 四半期間降雨物(雨水・ちり)中の放射性核種分析結果<sup>\*)</sup>

核種	平成28年度第4四半期測定値 <sup>*)</sup>		前年度までの測定値 <sup>*)</sup>		単位	
	試料数	最小値~最大値	(上段) 平成27年度~平成28年12月 (下段) 平成28年1月~平成28年度	試料数		最小値~最大値
Mr-54			6		ND	
Co-58	ND					
Fe-59	ND					
Co-60	ND					
Cs-134	0.15~0.66					
Cs-137	1.03~4.75	ND				
		ND~9615 ND~0.20 0.43~8438				

\*) NDは検出されなかったことを示す。

\*) 尾瀬、渡波、大沼、環状及び付替集道における測定値を表示した。

\*) 飯沼、板子浜、谷川、環状及び付替集道における測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

表-2-4 迅速法による海水及びアラメ中のI-131分析結果<sup>\*)</sup>

試料名	採取海域	平成29年度第4四半期測定値		(参考)過去の測定値範囲 <sup>*)</sup>		単位
		試料数	最小値~最大値	(上段) 平成18年度~平成22年度 (下段) 平成23年度~平成28年度	試料数	
海水	放水口付近	3	ND	31	ND	mBq/L
				68	ND	
アラメ	放水口付近	/	/	52	ND~0.30	Bq/kg生
				21	ND	
	前面海域			24	ND~0.13	
				24	ND~1.34	
	周辺海域			20	ND~0.13	
				20	ND~0.11	
対照海域	62	ND~0.47				
	63	ND~0.41				

\*) NDは検出されなかったことを示す。

\*) 参考として海水については平成20~28年度の測定値の範囲を、アラメについては平成18年7月から平成28年度までの測定基本計画及び追加調査計画に基づき採取した試料の迅速法による分析結果のうち、今四半期と同採取地点における測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

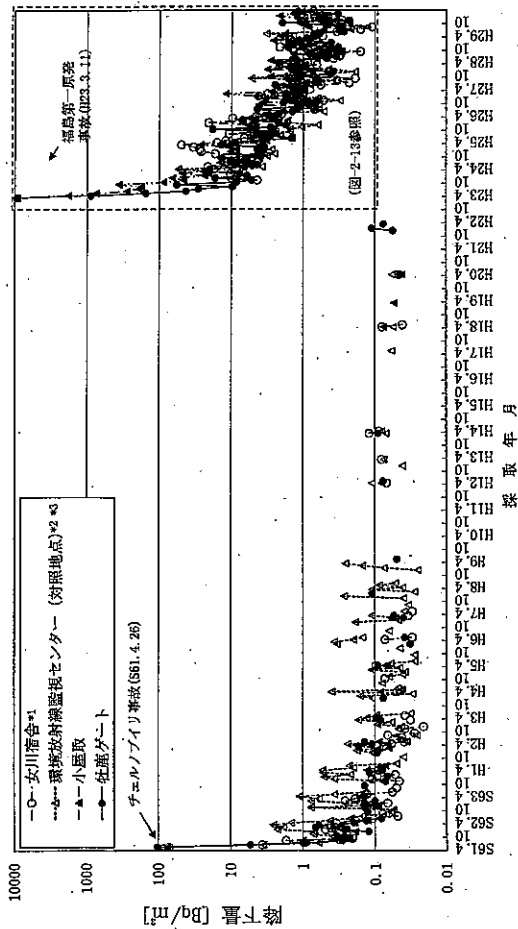


図-2-1-2 Cs-137の月間降下量の推移

(注) 検出下限値 (約0.03~0.04 Bq/m<sup>2</sup>) 以上の値を表示した。

\*1 平成23年8月から、採取地点を女川町女川浜の旧原子力センターから同町浦宿浜の果職員宿舎に変更した。

\*2 平成9年4月から、環境監視センターにおける採取場所を、建物屋上から前庭地上へ変更した。

\*3 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の旧原子力センターから同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

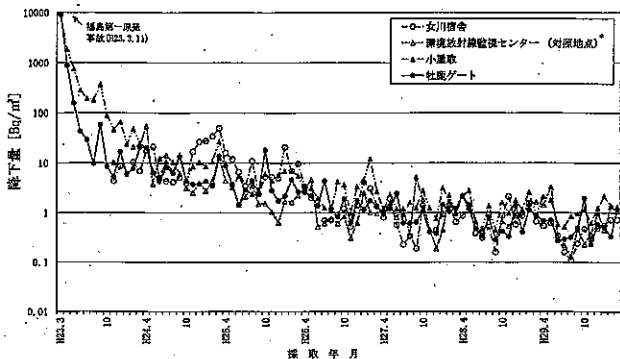


図-2-1-3 福島第一原発事故後のCs-137の月間降下量の推移

- 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の旧原子力センターから同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

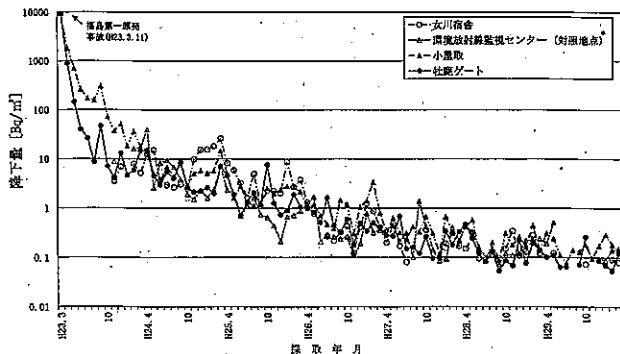


図-2-1-4 福島第一原発事故後のCs-134の月間降下量の推移

- 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の旧原子力センターから同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

表-2-5 環境試料の核種分析結果<sup>\*)</sup>

対象物	試料名	核種	平成28年度第4四半期測定値				前年度までの測定値 <sup>*)</sup>				単位
			試料数	最小値	最大値	平成27年度～平成22年度		平成23年度～平成28年度			
						最小値	最大値	最小値	最大値		
農産物	精米	Sr-90				N D	0.0089 <sup>*)</sup>		N D	Bq/kg生	
		Cs-137				N D	0.035 <sup>*)</sup>	0.059	0.214		
		大葉 小根	Cs-137				N D	0.085	0.034		1.11
			Cs-137				N D	0.015	N D		0.585
雑草	水通原水 (飲料水)	H-3	2	N D		N D	3200	N D	610	mBq/L	
		Cs-137	3	N D	1.2	N D		N D	282		
塗土	赤耕土	Sr-90				1.3	1.6 <sup>*)</sup>	1.1	2.6	Bq/kg乾土	
		Cs-137				N D	13.1 <sup>*)</sup>	32.8	310		
浮遊じん	浮遊じん	Cs-137	14	N D	0.015	N D		N D	23.70	mBq/m <sup>3</sup>	
		Sr-90				0.065	1.00	0.029	0.64		
		ヨモギ	Cs-137				N D	0.17	0.75		40.1
			Sr-90				0.86	1.83	0.91		2.10
雑草	雑草	Cs-137	1	0.53		N D	0.74	1.03	1476	Bq/kg生	
		Sr-90				N D	0.011		N D		
魚介類	アイナメ	Sr-90				N D	0.011		N D	Bq/kg生	
		Cs-137				0.062	0.21	0.169	10.18		
	カキ	Sr-90	1	N D		N D		N D	0.034	Bq/kg生	
		Cs-137	1	0.038		N D	9.058	N D	1.13		
	ホヤ	Sr-90				N D		N D		Bq/kg生	
		Cs-137				N D	0.054	N D	0.74		
	アワビ	アワビ	Sr-90				N D	0.053	N D	0.22	Bq/kg生
			Cs-137				N D	0.063 <sup>*)</sup>	0.085	1.66	
ウニ	ウニ	Sr-90				N D	0.081 <sup>*)</sup>	N D	0.056	Bq/kg生	
		Cs-137				N D	0.080	N D	2.39		
海藻類	ワカメ	Sr-90				N D	0.081	N D	0.056	Bq/kg生	
		Cs-137				N D	0.080	N D	2.39		
雑草	赤菊米	H-3	2	N D		N D	570		N D	mBq/L	
		Sr-90	1	2.2		N D	2.9	1.7	3.8		
		Cs-137	2	N D	2.3	N D	4.1	N D	93		
汚染土	赤腐土 (砂)	Sr-90				N D			N D	Bq/kg乾土	
		Cs-137	2	N D	23.7	N D	2.6	N D	259		
指図汚染物	アラメ	Sr-90				N D	0.073	N D	0.042	Bq/kg生	
		Cs-137				N D	0.16	N D	12.75		
	ムラサキ イガイ	Sr-90				N D			N D	Bq/kg生	
		Cs-137	1	0.056		N D	0.095	0.030	0.54		

\*1 この表にはCs-137、Sr-90及びH-3のみを示し、その他の対象核種及び対照地点における値並びに迅速法による海水及びアラメの値は含まない。また、N Dは検出されなかったことを示す。

\*2 福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

\*3 平成11年度からの測定基本計画変更によって測定地点が谷川1地点となったため、精米の平成27年度～28年度の測定値の範囲は谷川における値を示す。

\*4 平成21年度からの測定基本計画変更によって測定地点が変更となったため、平成21年度～22年度の測定値の範囲を示す。

\*5 平成11年度からの測定基本計画変更によって試料が追加されたため、平成11年度～22年度の測定値の範囲を示す。

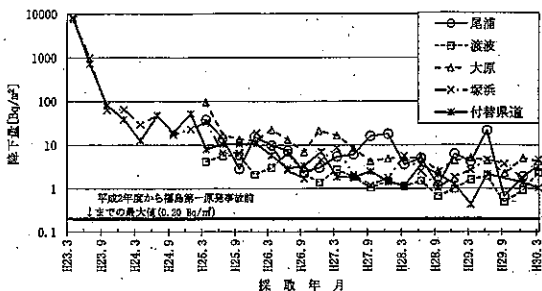


図-2-15 四半期間降水物(雨水・ちり)のCs-137降下量の推移

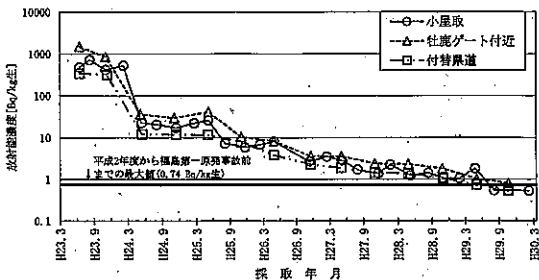


図-2-16 松葉のCs-137濃度の推移

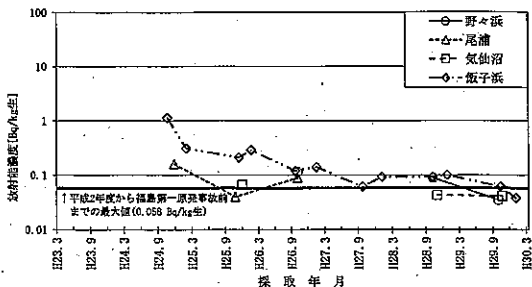


図-2-17 カキのCs-137濃度の推移

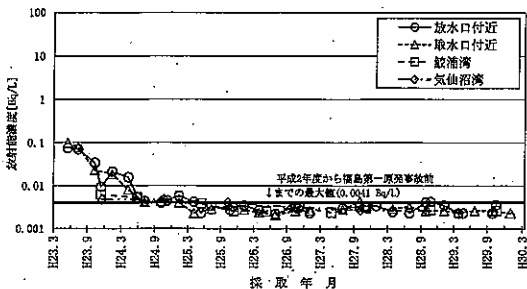


図-2-1-18 海水のCs-137濃度の推移

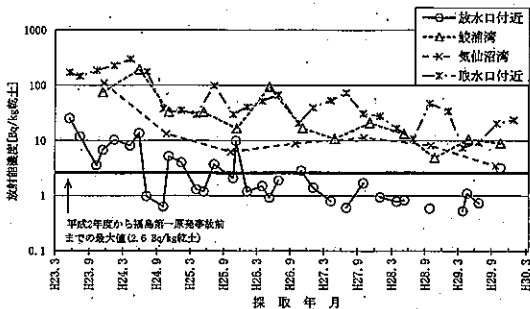


図-2-1-19 海底土のCs-137濃度の推移

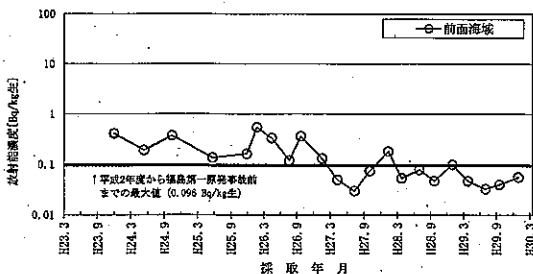


図-2-2-20 ムラサキイガイのCs-137濃度の推移



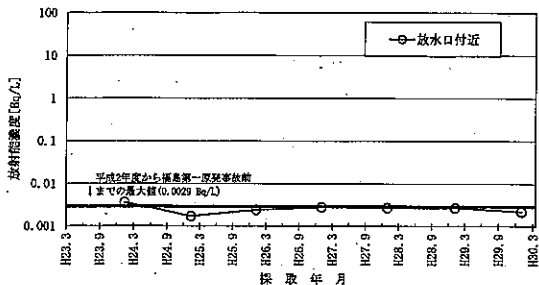


図-2-2-1 海水のSr-90濃度の推移

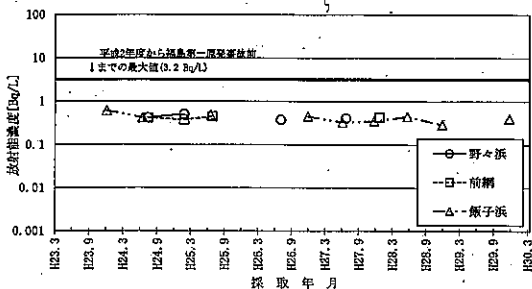


図-2-2-2 海水のH-3濃度の推移

# 資 料

# 1 調査地点

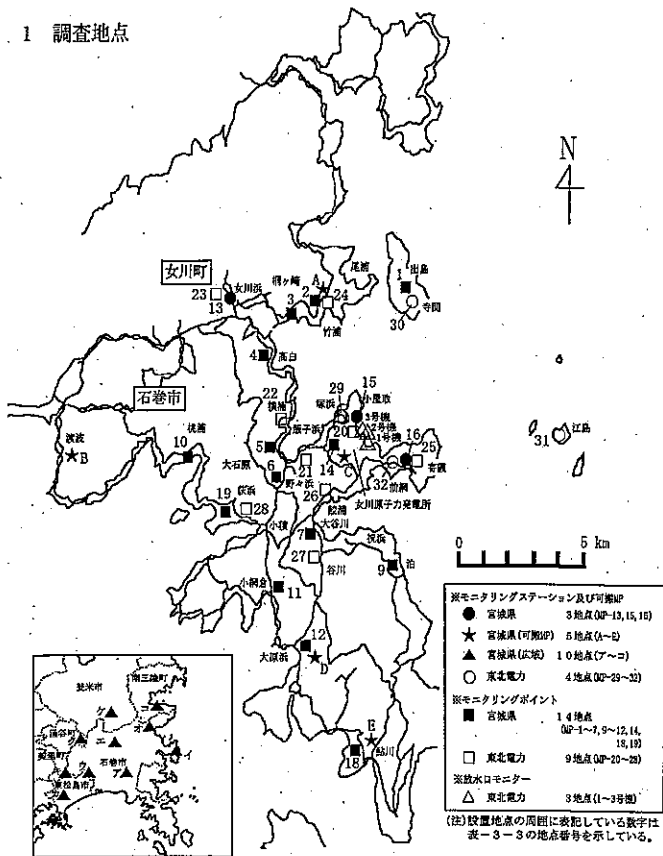


図-1-1 モニタリングステーション、可搬MP、モニタリングポイント及び放水口モニター設置地点

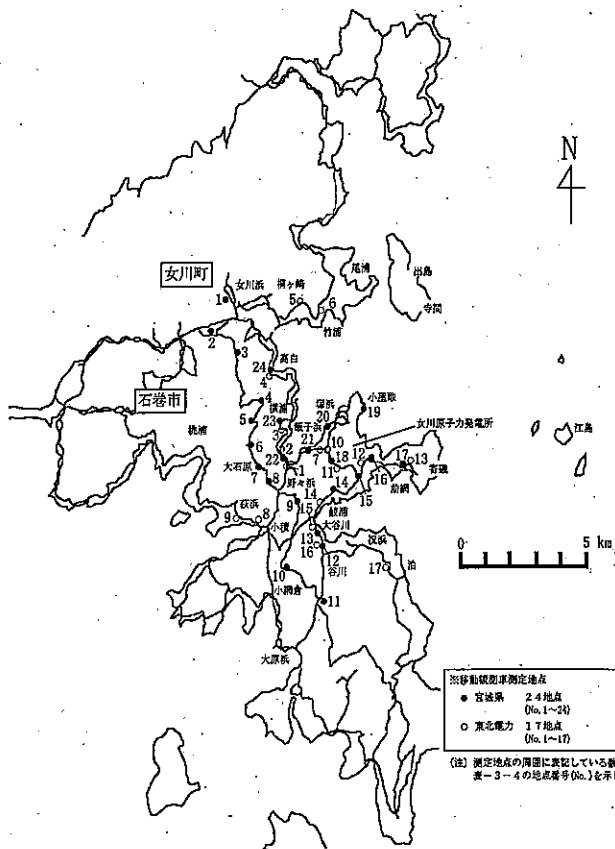
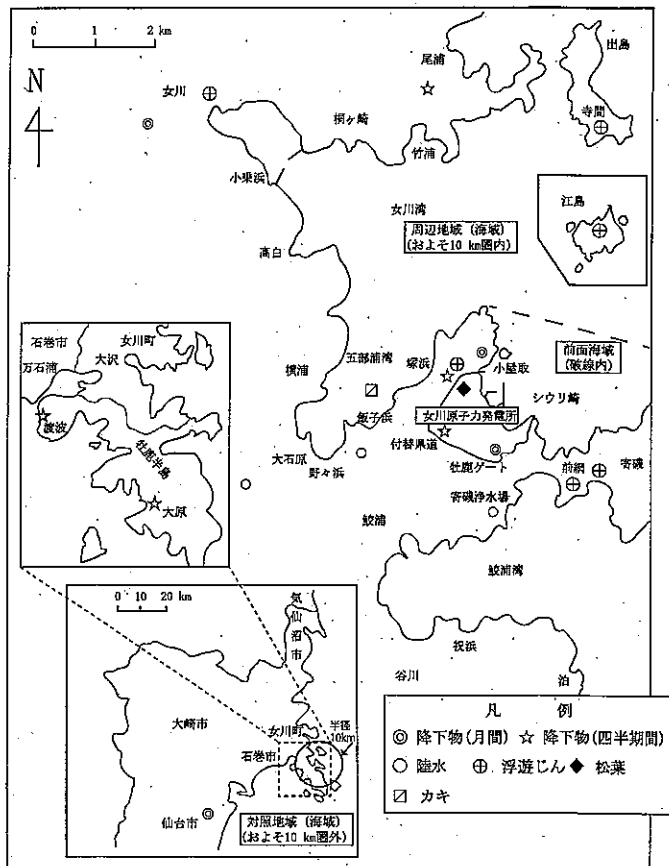


図-1-2 移動観測車測定地点



図一1-3 環境試料採取地点(1)

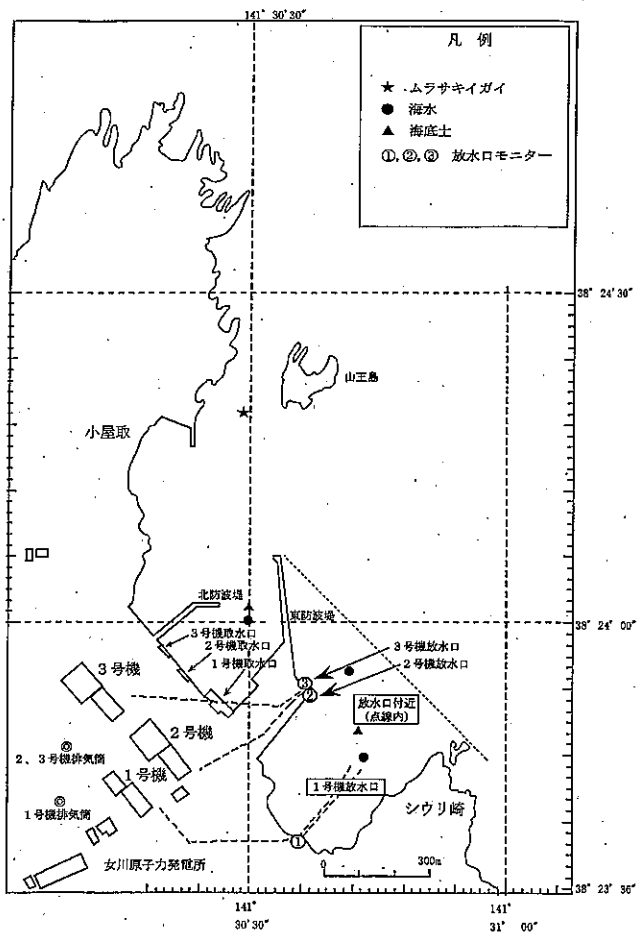


図-1-4 環境試料採取地点 (2)

2. 測定方法及び測定機器等

(1) 測定方法及び測定機器

イ 環境試料の採取

「環境試料採取法」(昭和58年文部科学省)による。

ロ 大気浮遊じん採取

調査機関	ダストサンプラー型式	流量
宮城県	応用光研工業 S-2766 (女川局) 日立アロカメディカル DSM-R41-22843 (青森局)	約60 L/分
東北電力㈱	日立アロカメディカル DSM-RC41-20392	約150 L/分

ハ モニタリングステーションにおける空間ガンマ線検量率の測定

調査機関	測定方法	測定器
宮城県	① NaI(Tl) 検出器	NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせによりG(β)関数法で処理し、吸収検量率を連続測定する方法  検出器： アロカ製 ADP-132UR1型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器(恒置装置付) 日立製 ADP-1132UR1型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器(恒置装置付)  スペクトロメータ： アロカ製 ASM-352型 日立製 ASM-1465型
	② 電離箱検出器	電離箱により照射検量率を連続測定し、吸収検量率に換算する方法  検出器： アロカ製 RIC338型 Arガス封入球形加圧電離箱検出器(有効容積約14L) 日立製 RIC338型 Arガス封入球形加圧電離箱検出器(有効容積約14L)
	③ データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集
東北電力㈱	① NaI(Tl) 検出器	NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせによりG(β)関数法で処理し、吸収検量率を連続測定する方法。3MeV相当以上の宇宙線の寄与を除外するため演算時に3MeV相当以上の計数を含まない  検出器： アロカ製 ADP-1132UR1型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出器(恒置装置付) スペクトロメータ： アロカ製 ASM-RC41型
	② 電離箱検出器	電離箱により照射検量率を連続測定し、吸収検量率に換算する方法  検出器： アロカ製 RIC338型 Arガス封入球形加圧電離箱検出器(有効容積約14L)
	③ データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集

- \* 平成30年3月5日～3月8日に女川局、平成30年2月28日～3月3日に小屋取局、平成30年2月26日～3月1日に青森局の測定器を更新した。  
なお、NaI(Tl)検出器については、更新後は3MeV相当以上の宇宙線の寄与を除外するため3MeV相当以上の計数を含まないで演算を実施することとした。

(参考) モニタリングステーション代替地点(可操P)における空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法	測定器	
富城県	① NaI(Tl)検出器	NaI(Tl)検出器により測定方式で吸収線量率を連続測定する方法、3MeV相当以上の宇宙線の寄与を除外するため検算時に3MeV相当以上の計数を含まない	応用光研工業製 HD-304A型 2"φ×2 NaI(Tl)シンチレーション検出器
	② データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集	

(参考) 広域モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法	測定器	
富城県	① 電離箱検出器	電離箱により照射線量率を連続測定し、吸収線量率に変算する方法	検出器: 富士電機製 NCE207KI型 Ar及びN <sub>2</sub> ガス封入型移動圧電線量検出器、有効容積 約14L
	② データ収集	テレメータシステムによる10分ごとのデータ収集	

ニ 海水(放水)中の全ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法	測定器
東北電力㈱	① 1号機-放水路内に設置した検出器で、海水(放水)の全ガンマ線計数率を連続的に測定する方法 ② 2、3号機-放水路から陸上へ設置した透明容器に海水(放水)を汲み上げ、検出器で全ガンマ線計数率を連続的に測定する方法	1号機:日立製、2"φ×2 NaI(Tl)シンチレーション検出器 2号機:アロカ製、3"φ×3 NaI(Tl)シンチレーション検出器 3号機:アロカ製、3"φ×3 NaI(Tl)シンチレーション検出器

ホ 空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法	測定器	読み取り装置の校正
富城県	各地点(モニタリングポイント及びモニタリングステーション)に3本(3素子)の蛍光ガラス線量計(FPD)素子を配置し、3か月間の積算線量を測定する方法。	AGCテクノラズ FGD252	Cs-137(3.7GBq)標準照射装置による。
東北電力㈱	測定面100日換算値で表わす。	AGCテクノラズ FGD-202S	Cs-137(18.5GBq)標準照射装置による。



へ 移動検測車による空間ガンマ線線量率の測定

調査機関	測定方法	測定器
宮城県	NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせによりG(β)関数法で処理し、吸収線量率を測定する方法、3MeV相当以上の宇宙線の寄与を除外するため演算時に3MeV相当以上の計数を含めない	検出器： アロカ製 ADP-1132 UR1型 3"φ ×3" NaI(Tl)シンチレーション 検出器、温度補償型 スペクトロメータ： アロカ製 ASM-1306型
東北電力㈱		検出器： アロカ製 ADP-1132型 3"φ×3" NaI(Tl)シンチレーション検出 器、温度補償型 スペクトロメータ： アロカ製 ASM-R41型

ト ゲルマニウム半導体検出器による核種分析

① 測定方法

「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー（平成4年3訂 文部科学省）」による。

測定試料	試料形態	測定供試料量*	計測時間	報告単位
農産物	灰化物	灰 20g以上	30000～	Bq/kg生
陸水	蒸発濃縮物	10L以上	80000秒	mBq/L
陸土	乾土	乾土 100g程度		Bq/kg乾土
浮遊じん	宮城県：ろ紙、IR-40T、CP-20 東北電力：ろ紙、IE-40T 灰化	1000m <sup>3</sup> 以上		mBq/m <sup>3</sup>
降下物	蒸発濃縮物	0.5m <sup>3</sup> 以上		Bq/m <sup>3</sup>
月間 四半期間	蒸発濃縮物	0.166m <sup>3</sup> 以上		Bq/m <sup>3</sup>
指標植物	灰化物	灰 20g以上		Bq/kg生
魚介藻類	灰化物	灰 20g以上		Bq/kg生
海水	共沈法：AMP-MnO <sub>2</sub> 共沈物 迅速法：未処理海水*	20L以上 2L		mBq/L mBq/L
海底土	乾土	乾土 100g程度		Bq/kg乾土
指標産物	灰化法：灰化物 迅速法：生または乾燥物*	灰 20g以上 生 1kg相当以上		Bq/kg生

\*1 降下物の測定供試料量の欄は、試料採取容器の開口部面積を表す。

\*2 I(137)も測定対象とするため。

\*3 I-131を測定対象とするため、対象はアラメのみ。

② 測定器

調査機関	測定器
宮城県	オルテック 高純度Ge半導体検出器(相対効率* 28%) セイコーEG&G 7600型多重波高分析装置
東北電力㈱	キャンベラ 高純度Ge半導体検出器(相対効率* 42, 43, 44%) キャンベラ DSA-2000A型 多重波高分析装置

\* 相対効率とは、距離25cmにおける<sup>60</sup>Coの1.33MeVガンマ線に対する3"φ×3"NaI(Tl)の効率に対する相対値を表す。

チ ストロンチウム-90の分析

調査機関	分析 方法	測 定 器
宮 城 県	放射性ストロンチウム分析法(平成15年4訂文部科学省)による。	低バックグラウンド放射能自動測定装置 日立アロカメディカル LBC-4202B
東北電力㈱		低バックグラウンド放射能自動測定装置 日立アロカメディカル LBC-4601

リ トリチウムの分析

調査機関	分析 方法	測 定 器
宮 城 県	トリチウム分析法(平成14年2訂文部科学省)による。	低バックグラウンド液体シンチレーションカウンター 日立アロカメディカル LSC-LB 7
東北電力㈱		低バックグラウンド液体シンチレーションカウンター 日立製作所 LSC-LB 7

ヌ 気象観測

調査機関	観 測 方 法	観 測 装 置
宮 城 県	主に「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年一部改訂 原子力安全委員会)」による。	風向風速計 小笠原計器 WS-BN6型 雨雪量計 小笠原計器 RS-222A-1型 感雨雪計 小笠原計器 NS-100型 温度計 小笠原計器 TS-3D1型 日射計 英弘精機 P-MS-402F-C型 放射収支計 英弘精機 P-MF-11型 土壌水分計 大起理化学工業 P-DIK-321D型
東北電力㈱		風向風速計 小笠原計器 WS-BN6型 雨雪量計 小笠原計器 RS-222A型 感雨雪計 小笠原計器 NS-100型

(参考) 広域モニタリングステーションの気象観測

調査機関	観 測 方 法	観 測 装 置
宮 城 県	主に「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年一部改訂 原子力安全委員会)」による。	風向風速計 光進電気工業 KVS-500型 小笠原計器 WS-BN6型* 雨雪量計 光進電気工業 RT-1025型 小笠原計器 RS-N52型* 感雨雪計 光進電気工業 RT-1201型 小笠原計器 NS-100型*

\* 平成30年3月14日に石巻船井局及び雄勝局、平成30年3月15日に河南局、平成30年3月13日に河北局及び北上局、平成30年3月7日に鳴瀬局、平成30年3月9日に南郷局、平成30年3月8日に涌谷局、平成30年3月12日に津山局及び志津川局の測定器を更新した。

(2) モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率の評価方法

空間ガンマ線線量率については、気象状況、人工放射線寄与量（指標線量率）等を総合判断して評価を行っている。

指標線量率とは、NaI(Tl)検出器とスペクトロメータの組み合わせにより得られたガンマ線スペクトルをレスポンスマトリックス法で処理し、空間ガンマ線線量率及び天然放射性核種であるU系列、Th系列及びK-40の寄与分を算出した後、自然放射線寄与分を推測し、空間ガンマ線線量率から差し引いた成分である。

しかしながら、福島第一原発事故後は同事故に起因するCs-134、Cs-137等の人工放射性核種の寄与分についても常に観測されることから、この寄与分についても自然放射線寄与分と合わせて空間ガンマ線線量率から差し引いて指標線量率と見なしている。

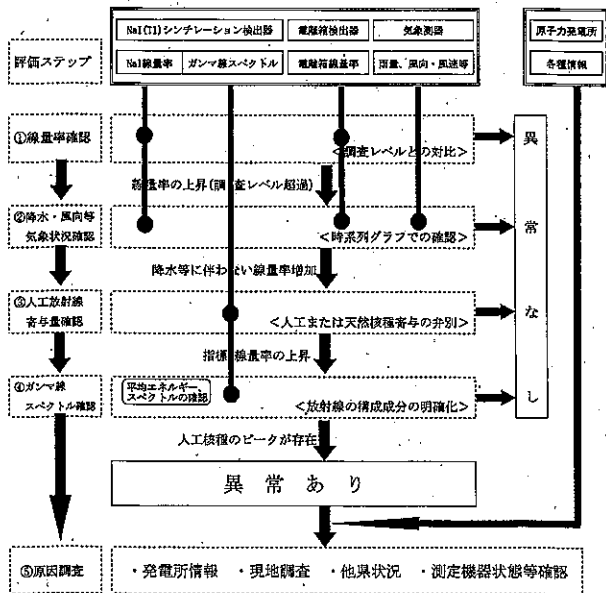


図-2-1 モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率の評価流れ図

### (3) 検出下限値及び数値の表し方

#### イ 検出下限値

- ① ゲルマニウム半導体検出器による分析  
検出下限値は、試料の測定値（正味計数）の統計誤差（計数誤差）の3倍とする。
- ② Sr（ストロンチウム）-90及びH-3（トリチウム）の分析  
検出下限値は、試料の測定値の統計誤差の3倍とする。

#### ロ 数値の表し方

本報告書では、測定結果は以下の規定に従って表示する。数値の丸め方は、表示数値を（n）桁とする場合、（n+1）桁まで計算し（n+1）桁目を四捨五入する。

##### ① 環境放射線

- (イ) RPLDによる90日または365日間の空間ガンマ線積算線量のデータは、ミリグレイ単位で小数点以下2桁目まで表示する。
- (ロ) 空間ガンマ線線量率のデータは、ナノグレイ毎時単位で小数点以下1桁目まで表示する。
- (ハ) 降水量は、最少計量単位である0.5mm以上の降水（雨雪）量を表示する。
- (ニ) 感雨は、感雨（雪）のないときは「」(空白)とし、感雨（雪）があったときは「○」(まる)を表示する。
- (ホ) 測定対象外の項目は「/」(斜線)、欠測した時は「-」(ハイフン)とする。

##### ② 環境放射能

- (イ) データはすべて統計誤差（ $1\sigma$ ）を併記する。
- (ロ) 測定値の表示桁数は2桁とし、統計誤差は測定値の最下位桁まで表示する（例1、2）。
- (例1)  $69.07 \pm 14.32 \rightarrow 69 \pm 14$
- (例2)  $69.07 \pm 1.432 \rightarrow 69 \pm 1$
- (ハ) 測定値の最上位桁に比べて統計誤差の最上位桁が3桁目以下の場合、測定値は統計誤差の最上位桁と同じ位まで表示し、統計誤差は、最上位桁のみを表示する（例3、4）。
- ただし、統計誤差を丸めた結果、位が上がり桁数が増えた場合は、統計誤差を2桁表示する（例5）。
- (例3)  $69.07 \pm 0.1432 \rightarrow 69.1 \pm 0.1$
- (例4)  $69.07 \pm 0.01432 \rightarrow 69.07 \pm 0.01$
- (例5)  $69.07 \pm 0.964 \rightarrow 69.1 \pm 1.0$
- (ニ) 測定対象外の項目は「/」(斜線)、欠測した項目は「」(空白)とする。
- (ホ) 測定結果が検出下限値よりも小さいものは「ND」(Not Detected) とする。ただし、ゲルマニウム半導体検出器による核種分析結果については以下の方法で表示する。
- 1) 検出下限値未満であるがスペクトルに光電ピークが存在する場合は、その時の検出下限値を「( )」(カッコ)でくくって表示する。
  - 2) 検出下限値未満であり、かつスペクトルに光電ピークが存在しない場合は、「ND」(Not Detected) で表示する。
- (ヘ) 測定時間はライブタイムで表示し、単位は「秒」とする。
- (ト) 陸土の分析結果の換算係数は、Bq/kg乾土からBq/m<sup>2</sup>への乗数を表す。

##### ③ 海水放射線

単位はcpmとし、整数値で表す。

### 3 測定結果

#### (1) モニタリングステーションにおける空間ガンマ線線量率測定結果

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果 (1)

単位: nGy/h

局 項目 日	女 川							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI(Tl)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	36.7	33.8	32.7	71.3	68.5	66.3	1.5	○	
2	35.5	33.8	32.8	71.1	68.2	66.2		○	
3	60.4	37.0	32.8	93.2	71.4	65.6		○	
4	34.1	33.3	32.6	69.5	67.6	65.2		○	
5	35.7	34.0	33.0	71.0	68.4	65.2			
6	35.3	33.7	32.7	71.6	68.6	65.8	3.0 1.5 1.0	○	
7	34.2	33.0	32.2	70.4	67.1	64.6		○	
8	43.7	35.2	32.2	77.7	69.4	65.7		○	
9	44.2	36.4	33.2	79.1	71.7	67.9		○	
10	49.5	37.1	33.2	84.6	71.9	67.5		○	
11	37.0	34.7	33.5	71.8	69.3	66.3	21.5 4.5	○	
12	34.2	33.5	32.8	69.9	67.7	65.9		○	
13	34.2	33.0	32.4	69.3	67.1	65.0		○	
14	34.1	32.8	32.0	68.6	66.4	63.4		○	
15	37.1	33.7	32.6	71.1	67.6	65.6		○	
16	34.0	33.0	32.4	68.9	67.1	65.3	14.5 3.5	○	
17	67.9	41.6	32.7	91.2	75.6	66.2		○	
18	50.3	35.1	32.4	85.6	69.6	65.9		○	
19	34.2	33.1	32.4	68.9	67.2	65.5		○	
20	34.5	33.5	32.6	70.3	67.9	66.2		○	
21	36.8	33.6	32.7	71.5	68.0	65.2	3.5	○	
22	53.5	37.8	32.3	88.0	71.7	65.4		○	
23	48.4	33.5	30.2	82.0	68.6	64.7		○	
24	38.3	33.2	31.8	73.7	68.3	65.6		○	
25	35.7	33.4	31.4	71.2	68.3	65.8		○	
26	33.1	32.0	31.3	69.1	66.8	64.8	3.5	○	
27	33.6	32.4	31.5	69.2	66.8	63.8		○	
28	32.7	31.6	30.9	68.2	65.6	64.1		○	
29	33.9	32.7	31.5	70.0	67.4	65.6		○	
30	33.8	32.6	31.7	68.8	65.9	65.1		○	
31	34.2	33.2	32.4	70.5	67.2	65.6	○		
月 間	60.4	34.1	30.2	93.2	68.5	63.4	51.0		
標準偏差	3.4			3.4					
欠測率 (%)	0.0			0.0					

平成29年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(2)

単位:nGy/h

局 項目 日	小屋取							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI(Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	56.5	54.7	53.9	86.2	83.6	81.8		○	
2	55.9	55.0	54.1	85.6	83.8	82.0		○	
3	86.0	58.3	53.1	111.6	87.3	81.5	1.5	○	
4	54.7	54.1	53.4	84.2	82.6	81.0		○	
5	55.0	54.2	53.6	84.7	82.9	80.7			
6	55.4	54.6	54.0	85.3	83.8	82.4		○	
7	55.5	54.5	53.7	84.7	82.9	80.7			
8	65.6	55.9	53.6	95.7	84.5	81.1	3.5	○	
9	63.7	56.2	53.3	93.2	86.0	82.7	2.0	○	
10	66.3	56.7	53.4	95.6	85.9	82.1	0.5	○	
11	60.6	54.3	52.9	90.0	83.2	80.8		○	
12	54.4	53.4	52.6	83.5	81.8	80.0			
13	54.6	53.9	53.1	84.0	82.3	80.9			
14	54.7	53.7	53.0	83.2	81.7	80.1			
15	56.7	53.5	52.7	85.4	81.8	79.5		○	
16	54.3	53.3	52.4	83.6	81.6	79.7			
17	67.6	58.9	52.5	96.4	87.3	80.3	22.0	○	
18	68.5	54.8	52.1	96.9	83.6	80.1	3.5	○	
19	53.9	52.8	51.8	83.5	81.4	79.3		○	
20	54.1	53.5	52.5	84.5	82.4	80.8		○	
21	55.1	53.8	52.8	84.7	82.6	80.9		○	
22	68.9	55.4	52.2	98.5	84.9	79.8	12.5	○	
23	62.8	53.9	51.6	92.9	83.6	80.3	3.0	○	
24	63.9	53.6	51.8	93.7	83.3	80.1	0.5	○	
25	59.4	53.9	51.6	90.1	83.4	80.4		○	
26	54.1	52.7	51.6	84.3	82.1	80.1		○	
27	54.4	53.4	52.7	84.0	82.4	80.7		○	
28	53.5	52.7	51.9	83.3	81.5	79.9		○	
29	53.5	52.8	52.3	83.6	82.0	80.6		○	
30	52.9	52.3	51.8	82.7	81.0	79.1		○	
31	53.2	52.6	51.6	82.3	80.8	79.0		○	
月 間	85.0	54.3	51.5	111.6	83.2	79.0	49.0		
標準偏差	2.7			2.8					
欠測率(%)	0.0			0.0					

平成29年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(3)

単位:nGy/h

局 項目 日	寄 磯							
	NaI(Tl)			電 離 箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	45.7	44.8	44.0	77.5	76.2	73.5		○
2	45.0	45.0	44.2	76.9	76.3	73.6		○
3	66.2	47.6	44.0	95.7	77.9	73.2	1.0	○
4	45.2	44.7	44.0	76.3	74.7	73.0		○
5	45.5	44.7	43.9	76.3	74.8	73.5		
6	45.3	44.7	44.0	77.1	75.3	73.9		○
7	45.5	44.4	43.7	76.8	74.4	72.2		
8	54.0	45.9	43.7	84.0	75.8	72.9	3.0	○
9	52.3	47.0	44.5	82.7	78.3	75.2	2.5	○
10	53.5	47.2	45.0	84.1	77.7	74.9		○
11	53.3	46.2	44.8	83.3	76.5	73.7		○
12	45.2	44.7	44.1	76.0	74.5	72.8		
13	45.1	44.1	43.3	75.6	73.8	72.5		
14	44.4	43.8	43.2	75.2	73.3	71.7		
15	48.3	44.4	43.5	76.8	74.2	71.6		○
16	45.3	44.4	43.6	76.2	74.3	72.1		
17	56.7	49.4	44.0	86.2	78.9	72.9	19.5	○
18	55.6	45.9	43.6	85.6	76.0	72.8	3.5	○
19	44.8	44.2	43.4	75.6	73.9	72.3		○
20	45.0	44.4	43.7	76.1	74.3	72.8		○
21	45.5	44.5	43.9	76.6	74.6	72.3		○
22	60.0	47.5	43.9	88.9	77.2	72.6	12.0	○
23	54.5	44.6	41.9	84.2	75.4	72.1	3.0	○
24	55.0	45.2	43.4	86.8	76.1	73.6	1.5	○
25	46.4	44.5	42.9	77.4	75.3	72.7		○
26	44.7	43.6	42.8	76.2	74.3	72.4		
27	44.8	43.9	43.1	76.4	74.2	72.5		
28	43.8	43.1	42.4	75.1	73.1	71.4		○
29	44.7	44.1	43.0	76.3	74.6	73.1		○
30	44.8	43.9	43.2	76.0	74.0	72.3		○
31	44.9	44.2	43.6	75.6	74.0	72.7		○
月 間	66.2	45.1	41.9	95.7	75.2	71.4	46.0	
標準偏差	2.3			2.4				
欠測率(%)	0.0			0.0				

平成29年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(4)

単位: nGy/h

局 項目 日	塚 浜							降水量 (mm)	感 雨 有無
	Na I (T1)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	54.3	52.3	51.4	83.9	81.9	80.5			
2	53.4	52.6	51.8	83.3	82.1	80.6			
3	84.6	56.3	51.3	110.9	85.5	80.3			
4	52.6	51.9	51.3	83.2	81.1	79.4			
5	52.9	52.0	51.4	82.8	81.2	79.7			
6	53.1	52.1	51.4	83.9	81.9	80.4			
7	53.2	52.1	51.3	83.2	81.1	79.2			
8	54.4	53.8	51.4	92.8	82.7	79.6			
9	65.4	55.1	51.7	94.6	85.5	81.9			
10	65.3	55.7	52.1	95.3	85.4	81.8			
11	59.8	53.2	51.9	87.6	82.5	80.6			
12	52.6	52.1	51.5	82.8	81.1	79.6			
13	52.4	51.6	51.1	82.0	80.5	79.4			
14	52.0	51.4	50.8	81.9	79.9	78.2			
15	55.9	52.0	51.0	84.5	80.7	78.6			
16	52.6	52.0	51.4	82.7	80.8	79.6			
17	68.2	58.3	51.7	97.1	86.9	79.7			
18	59.0	53.6	50.5	96.6	82.9	79.4			
19	52.2	51.4	50.8	82.2	80.3	78.3			
20	52.1	51.5	50.9	82.5	80.7	79.2			
21	53.8	51.8	51.0	84.1	81.1	79.6			
22	71.4	55.5	51.1	98.6	84.1	79.4			
23	60.6	50.7	47.8	90.0	81.1	77.5			
24	61.4	51.3	49.9	91.8	81.8	79.4			
25	57.0	51.5	49.4	87.1	81.8	79.0			
26	51.3	50.1	49.4	82.0	80.4	79.0			
27	51.1	50.3	49.5	83.2	80.1	78.5			
28	50.4	49.7	48.8	81.4	79.1	77.6			
29	51.8	50.7	49.6	82.0	80.6	79.2			
30	51.3	50.6	49.8	81.8	80.0	78.4			
31	51.5	51.0	50.4	81.5	79.8	78.0			
月 間	84.6	62.4	47.8	110.9	81.8	77.5			
標準偏差	3.1			3.0					
欠測率(%)	0.0			0.0					

平成29年度



表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(5)

単位: nGy/h

局 項目 日	寺 間							
	Na I (TI)			電 離 箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	42.9	40.6	39.8	76.6	74.5	72.8	0.5	○
2	42.1	41.1	40.1	76.7	74.8	72.1		○
3	71.3	44.4	40.0	102.8	78.0	72.9	1.0	○
4	41.2	40.7	40.0	75.8	74.1	72.5		
5	41.1	40.6	40.1	75.7	74.0	72.3		
6	41.0	40.6	39.7	76.4	74.6	73.2		○
7	41.7	40.6	39.9	76.6	73.9	71.9		
8	48.7	41.8	39.8	82.4	75.0	71.9	2.0	○
9	52.5	43.4	40.3	85.8	78.1	74.9	1.5	○
10	59.4	44.5	40.7	91.0	78.4	74.2	1.5	○
11	42.3	41.7	40.9	78.0	75.3	73.5		○
12	41.5	40.8	40.2	75.6	74.0	72.4		
13	40.7	40.2	39.6	75.3	73.2	72.0		
14	40.6	39.9	39.4	74.5	72.6	70.9		
15	43.0	40.4	39.4	76.4	73.4	71.4		○
16	41.1	40.4	40.0	76.0	73.8	72.0		
17	55.9	46.2	40.1	88.9	79.1	72.9	21.0	○
18	55.6	42.2	39.5	88.6	75.8	72.5	4.0	○
19	40.9	40.2	39.6	75.1	73.4	71.8		
20	40.8	40.3	39.7	75.1	73.8	71.9		○
21	42.0	40.5	39.8	76.4	74.1	72.0		○
22	58.0	43.7	40.0	89.4	76.7	72.2	10.5	○
23	50.6	40.6	37.2	86.0	75.1	71.3	4.5	○
24	47.3	41.2	39.8	81.9	75.8	73.0		○
25	44.1	41.2	39.4	78.8	75.5	72.8		○
26	40.8	39.9	39.3	77.1	74.3	72.9		
27	40.8	40.1	39.3	75.4	73.9	71.6		
28	39.9	39.3	38.7	74.5	72.8	71.1		○
29	41.3	40.2	39.0	76.7	74.3	72.7		○
30	40.8	40.0	39.3	75.9	73.5	71.8		
31	40.8	40.2	39.6	74.6	73.3	72.0		○
月 間	71.3	41.2	37.2	102.8	74.8	70.9	46.5	
標準偏差	2.7			2.7				
欠測率(%)	0.0			0.0				

平成29年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(6)

単位: nGy/h

局 項目 日	江 島							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	39.8	35.2	34.0	71.7	66.3	64.2	0.5	○	
2	36.3	35.5	34.8	68.7	66.6	65.3		○	
3	62.9	38.3	34.8	94.2	69.5	65.3		○	
4	35.5	35.1	34.6	67.3	66.1	64.7		○	
5	35.6	34.9	34.3	67.1	65.9	64.4			
6	35.5	34.9	34.2	67.9	66.4	64.9			
7	36.0	34.8	34.0	67.9	65.7	63.4			
8	43.6	35.8	33.8	74.2	66.8	64.1	1.5	○	
9	42.5	37.3	34.6	74.1	69.6	66.2	1.5	○	
10	48.4	37.9	34.9	80.3	69.4	66.2		○	
11	38.0	36.0	35.2	69.2	67.2	65.6		○	
12	36.0	35.2	34.5	67.2	65.9	64.7			
13	35.4	34.6	34.1	66.6	65.3	63.8			
14	34.9	34.3	33.8	66.3	64.6	63.2			
15	36.5	34.6	33.8	68.0	65.2	63.2		○	
16	35.7	34.8	34.0	66.8	65.5	64.2		○	
17	48.8	40.0	34.5	78.8	70.4	64.8	17.5	○	
18	48.7	36.7	33.7	79.7	67.8	64.1	3.0	○	
19	35.0	34.5	33.9	67.0	65.3	64.2		○	
20	35.3	34.5	34.0	66.9	65.5	64.3		○	
21	36.5	34.8	34.0	68.4	65.6	64.3		○	
22	50.4	37.9	34.0	80.4	68.4	64.2	11.5	○	
23	47.9	37.0	33.9	78.2	68.8	65.7	3.5	○	
24	46.7	36.1	34.3	78.8	68.1	65.8	0.5	○	
25	37.0	35.5	33.7	69.3	67.3	65.0		○	
26	35.5	34.5	33.7	68.1	66.2	64.6		○	
27	35.6	34.7	33.9	67.6	65.9	64.5		○	
28	34.3	33.8	33.3	66.3	64.9	63.3		○	
29	35.7	34.6	33.4	67.7	66.1	64.3		○	
30	35.3	34.4	33.7	67.9	65.5	63.7		○	
31	36.0	34.7	34.1	66.5	65.3	64.0		○	
月 間	62.9	35.6	33.3	94.2	66.7	63.2	39.5		
標準偏差	2.5			2.6					
欠測率 (%)	0.0			0.0					

平成29年度

表-3-1-1

1月における空間ガンマ線線量率測定結果(7)

単位: nGy/h

局 項目 日	前 網							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	63.4	60.4	59.7	91.4	88.8	87.2			
2	61.7	60.7	59.9	90.4	88.7	87.1			
3	88.0	63.6	59.8	112.2	91.5	86.3			
4	61.0	60.5	59.8	90.3	88.3	85.4			
5	61.0	60.4	59.9	90.6	88.4	85.6			
6	61.6	60.5	59.7	90.1	88.8	87.3			
7	61.1	60.4	59.8	90.0	88.0	85.2			
8	70.6	61.8	59.7	97.4	89.4	86.6			
9	68.9	62.7	59.9	97.0	91.7	89.0			
10	71.7	63.0	60.3	98.6	91.4	88.3			
11	70.2	61.7	59.9	96.9	89.8	87.5			
12	61.1	60.5	59.9	89.6	88.0	86.5			
13	60.9	60.1	59.5	89.4	87.6	86.5			
14	60.6	59.9	59.2	88.6	87.0	85.3			
15	62.7	60.4	59.7	90.1	87.7	85.5			
16	60.9	60.3	59.7	89.3	87.9	86.5			
17	73.8	65.8	60.1	100.4	93.0	87.0			
18	73.5	61.1	58.4	101.5	89.2	86.3			
19	60.3	59.5	58.9	88.8	87.1	85.4			
20	60.4	59.8	59.1	89.4	87.5	85.9			
21	61.0	60.0	59.2	89.9	87.8	86.2			
22	74.8	63.2	59.4	101.5	90.5	85.3			
23	68.7	59.5	56.2	96.7	88.4	84.9			
24	76.1	60.6	58.5	103.7	89.4	86.8			
25	64.3	59.8	58.1	93.0	88.7	86.0			
26	59.7	58.8	58.1	89.4	87.8	86.5			
27	59.8	59.1	58.4	89.7	87.5	85.8			
28	59.2	58.6	58.0	88.3	86.7	85.1			
29	60.1	59.3	58.5	89.6	87.9	86.6			
30	60.0	59.2	58.5	89.5	87.2	85.7			
31	60.2	59.5	58.7	88.8	87.3	85.9			
月 間	88.0	60.7	56.2	112.2	88.7	84.9			
標準偏差	2.6			2.5					
欠測率 (%)	0.0			0.0					

平成29年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(1)

単位: nGy/h

局 項目 日	女 川							降水 (mm)	感 雨 有無
	NaI(Tl)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	34.3	32.8	32.1	68.7	66.4	64.8	0.5	○	
2	35.0	33.4	32.4	70.3	67.2	65.2			
3	36.4	33.9	32.4	71.1	68.3	65.7			
4	33.9	33.1	32.3	69.6	67.9	65.9			
5	34.9	33.7	32.9	70.2	68.4	66.7			
6	36.3	34.3	32.8	71.6	69.2	66.4	3.0	○	
7	33.9	32.8	32.0	70.3	67.6	65.6			
8	33.5	32.9	32.3	69.5	67.1	65.0			
9	34.9	33.5	32.6	69.2	67.4	65.5			
10	34.6	33.8	32.8	70.5	68.1	66.2			
11	43.7	34.7	33.3	79.7	69.8	66.8	3.5	○	
12	42.9	36.0	33.0	78.3	70.9	66.8			
13	34.9	33.7	32.7	71.0	68.6	65.9			
14	38.9	33.1	32.3	73.5	67.9	65.2			
15	53.6	34.7	31.9	88.3	69.5	65.2			
16	34.4	32.5	31.8	69.5	67.2	65.4	○	○	
17	37.4	34.4	33.5	73.0	69.6	67.1			
18	34.6	32.9	31.9	69.7	67.3	65.2			
19	33.8	32.8	32.0	69.7	67.0	64.0			
20	36.8	33.3	32.3	71.1	67.6	65.4			
21	37.1	33.6	32.9	70.8	67.8	65.5	○	○	
22	34.0	33.2	32.3	68.5	67.0	64.8			
23	35.2	33.7	32.7	70.3	67.7	65.8			
24	35.0	33.8	33.0	69.5	67.6	65.5			
25	35.6	33.7	32.8	70.0	67.2	65.0			
26	34.1	33.5	32.9	69.0	67.3	65.8	3.0	○	
27	44.5	35.5	33.1	77.2	69.3	65.8			
28	39.7	34.3	33.2	73.2	68.3	66.0			
月 間	53.6	33.7	31.8	88.3	68.0	64.0	11.0		
標準偏差	1.6			1.9					
欠測率(%)	0.3			0.3					

平成29年度

表-3-1-2 2月における空間ガンマ線線量率測定結果 (2) 単位: nGy/h

局 項目 日	小屋取							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI(Tl)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	53.1	52.3	51.5	81.9	80.3	78.5	0.5	○	
2	57.4	52.9	51.9	85.4	81.0	78.5			
3	57.4	54.1	53.1	86.0	82.9	81.1			
4	54.5	53.8	53.2	84.9	83.1	81.9			
5	57.8	53.6	52.5	89.2	82.7	80.9			
6	59.8	53.9	52.7	88.6	83.0	81.2	○		
7	53.9	52.7	51.8	83.7	81.8	79.9			
8	53.4	52.6	52.0	83.3	81.4	80.0			
9	54.7	53.2	52.4	83.5	81.3	78.8			
10	55.0	54.0	53.5	85.0	82.5	81.1			
11	59.2	55.2	53.8	88.9	84.6	82.0	○		
12	57.1	57.2	53.2	97.0	86.5	81.7			
13	54.2	53.6	52.8	84.4	82.7	81.2			
14	54.5	53.0	52.3	84.8	82.0	80.5			
15	74.7	55.0	52.3	103.3	84.0	79.8			
16	54.6	52.8	52.0	84.0	81.6	79.7	○		
17	59.0	55.2	53.5	89.0	84.6	82.0			
18	55.8	54.1	52.6	86.2	82.9	81.1			
19	53.5	52.9	52.0	83.4	81.4	80.0			
20	57.2	53.3	52.3	85.1	82.0	80.2			
21	59.0	53.8	52.9	85.9	82.2	80.5	○		
22	54.0	53.4	52.8	83.0	80.9	79.5			
23	55.1	53.8	52.8	84.0	81.5	79.5			
24	55.9	55.0	54.1	84.3	82.6	80.5			
25	55.9	54.9	54.0	84.0	81.8	80.2			
26	54.7	54.0	52.9	83.3	81.3	79.7	○		
27	63.7	55.2	53.1	91.3	82.4	79.2			
28	-	-	-	-	-	-			
月 間	74.7	53.9	51.5	103.3	82.4	78.5	9.0		
標準偏差	1.6			2.0					
欠測率 (%)	2.4			2.4					

-: 有効データ数が1日の半数に満たないこと(日欠測)を示す。

(注) 2月28日の欠測は設備更新によるものである。

平成29年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果 (3)

単位: nGy/h

局 項目 日	奇 磯							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI(Tl)			電 離 箱					
	最 大	平 均	最 小	最 大	平 均	最 小			
1	44.7	44.0	43.1	75.4	73.4	71.9			
2	47.3	44.2	43.3	76.9	73.5	72.1		○	
3	47.5	44.5	43.6	77.9	74.4	72.6		○	
4	44.8	44.3	43.6	77.5	74.9	73.2		○	
5	54.2	45.1	44.0	82.7	75.6	73.3		○	
6	61.7	46.3	44.2	90.8	76.7	73.4	0.5	○	
7	45.7	44.2	43.2	76.7	74.5	72.8		○	
8	44.9	44.1	43.3	75.7	74.2	71.5		○	
9	45.3	44.5	43.8	75.4	74.1	72.3		○	
10	45.1	44.6	43.9	76.2	74.4	72.7			
11	48.0	45.4	44.3	79.6	76.2	74.0		○	
12	56.6	47.0	44.1	85.9	77.6	73.6	2.5	○	
13	45.4	44.7	44.2	77.3	75.2	74.0		○	
14	45.6	44.3	43.6	77.2	74.7	73.0		○	
15	63.2	45.7	43.3	94.0	76.3	72.4	2.5	○	
16	44.7	43.7	43.0	76.7	74.2	72.8		○	
17	46.9	45.0	44.0	78.2	75.8	73.9		○	
18	45.2	44.1	43.1	76.6	74.3	71.8		○	
19	44.5	43.8	43.2	75.1	73.7	72.4		○	
20	46.2	44.3	43.6	76.3	74.5	72.6		○	
21	48.7	44.9	44.0	79.4	74.9	72.3		○	
22	45.0	44.4	43.7	75.8	74.0	72.0		○	
23	45.4	44.7	44.3	76.2	74.5	72.8		○	
24	46.0	45.0	44.3	76.5	74.5	72.7		○	
25	45.9	45.0	44.1	76.0	74.3	73.0		○	
26	-	-	-	-	-	-			
27	-	-	-	-	-	-	1.5	○	
28	-	-	-	-	-	-	0.5	○	
月 間	63.2	44.7	43.0	94.0	74.8	71.5	7.5		
標準偏差	1.6			1.8					
欠測率 (%)	10.3			10.3					

- : 有効データ数が1日の半数に満たないこと(日欠測)を示す。

(注) 2月26日から2月28日までの欠測は設備更新によるものである。

平成29年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(4)

単位: nGy/h

局 項目 日	塚 浜							
	NaI (Tl)			電 離 箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	51.4	50.9	50.0	80.9	79.4	77.7		
2	54.2	51.2	50.4	82.6	79.7	77.7		
3	54.7	51.6	50.6	83.8	80.8	79.4		
4	52.2	51.4	50.7	82.7	81.1	79.6		
5	55.3	52.1	51.1	83.8	81.6	79.9		
6	56.9	52.5	51.1	86.8	82.2	80.5		
7	52.7	51.5	50.6	83.1	81.2	79.5		
8	52.4	51.5	50.9	82.0	80.7	79.1		
9	52.7	51.9	50.9	82.2	80.4	79.0		
10	52.5	51.8	51.0	82.2	80.7	79.0		
11	56.8	52.9	51.5	86.4	82.8	80.4		
12	66.4	54.9	51.0	94.2	84.4	80.2		
13	52.3	51.6	51.0	83.2	81.3	79.8		
14	53.0	51.4	50.7	82.9	81.0	79.7		
15	76.6	53.4	50.2	104.2	83.0	79.1		
16	52.1	50.8	49.8	82.3	80.3	78.9		
17	56.0	52.4	50.7	86.4	82.3	79.2		
18	52.9	51.3	50.4	83.2	80.8	79.2		
19	51.6	50.9	50.3	81.5	80.2	79.0		
20	55.5	51.5	50.5	86.1	81.0	79.2		
21	57.2	51.7	50.7	87.2	81.1	79.2		
22	51.6	51.0	50.1	81.6	80.2	78.8		
23	52.1	51.4	51.0	82.1	80.7	79.2		
24	52.6	51.7	50.6	82.1	80.6	79.1		
25	52.8	51.7	51.1	81.6	80.2	79.0		
26	52.5	51.7	51.0	82.2	80.5	79.0		
27	62.2	53.4	51.4	90.5	82.1	79.4		
28	57.1	52.0	50.9	85.9	80.8	78.9		
月 間	76.6	51.9	49.8	104.2	81.1	77.7		
標準偏差	1.8			1.9				
欠測率 (%)	0.0			0.0				

平成29年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(5)

単位: nGy/h

局 項目 日	寺 間							降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (TI)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	40.7	40.1	39.5	74.4	72.8	71.3	2.5	○	
2	42.8	40.4	39.7	75.7	73.0	71.1			
3	45.2	40.7	39.2	78.3	74.1	71.9			
4	40.9	40.2	39.8	76.1	74.2	72.2			
5	41.9	40.9	39.9	77.2	74.7	72.9			
6	43.7	41.1	40.0	77.4	75.1	73.4	3.0	○	
7	41.3	40.3	39.2	76.8	74.2	72.4			
8	40.9	40.3	39.7	75.2	73.6	71.8			
9	41.3	40.6	40.0	75.5	73.5	72.0			
10	41.1	40.6	39.9	75.6	73.9	72.4			
11	49.3	41.8	40.0	83.4	76.0	73.4	4.0	○	
12	48.5	42.9	39.9	83.1	76.8	73.3			
13	41.3	40.7	40.2	76.5	74.5	72.6			
14	43.6	40.4	39.7	78.4	74.0	72.6			
15	64.7	42.5	39.6	98.6	76.3	72.0			
16	40.7	39.8	39.2	74.8	73.4	72.2	○	○	
17	46.7	41.4	39.9	80.8	75.8	72.7			
18	42.1	40.5	39.7	76.5	74.1	72.0			
19	40.9	40.0	39.4	74.9	73.4	71.6			
20	44.2	40.4	39.4	76.8	74.2	72.5			
21	44.4	40.7	40.1	78.0	74.4	72.5	○	○	
22	40.8	40.0	39.4	75.2	73.3	71.4			
23	40.8	40.2	39.6	75.3	73.6	72.2			
24	41.6	40.5	39.8	76.1	73.7	71.8			
25	41.5	40.5	39.8	75.1	73.4	71.7			
26	41.2	40.5	39.9	74.9	73.4	71.9	3.0	○	
27	51.2	42.3	40.4	83.4	75.2	72.1			
28	44.3	40.7	39.8	77.8	73.7	71.9			
月 間	64.7	40.7	39.2	98.6	74.2	71.1	13.0		
標準偏差	1.7			1.9					
欠測率 (%)	0.0			0.0					

平成29年度



表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(6)

単位: nGy/h

局 項目 日	江 島						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (TI)			電離箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	35.3	34.5	33.8	66.3	64.7	62.8		
2	41.2	34.7	33.9	71.7	65.0	63.6	0.5	○
3	40.4	34.9	33.4	71.3	65.8	63.6	1.0	○
4	35.3	34.6	34.0	67.6	66.0	64.5		○
5	50.3	35.4	34.2	79.4	66.8	65.3		○
6	60.6	37.7	34.2	89.7	68.8	64.9	2.0	○
7	35.3	34.5	33.5	67.6	65.9	64.3		○
8	35.3	34.6	34.0	66.8	65.4	64.1		
9	35.3	34.7	33.9	66.6	65.2	63.9		○
10	35.2	34.8	34.3	67.1	65.5	64.2		○
11	40.1	35.8	34.5	72.0	67.5	65.6		○
12	45.9	37.3	34.5	76.2	68.8	65.4		○
13	35.8	35.1	34.5	67.7	66.5	65.0		○
14	35.4	34.5	33.8	67.7	65.9	64.3		○
15	58.0	36.8	34.0	88.3	68.2	64.3	1.0	○
16	34.8	34.1	33.4	67.6	65.3	63.8		
17	39.4	35.6	34.0	71.4	67.4	65.0		○
18	36.7	34.9	34.1	68.4	66.1	64.2		○
19	34.9	34.3	33.8	66.7	65.3	64.0		○
20	37.2	34.8	34.1	68.5	66.0	64.3		○
21	40.6	35.2	34.4	71.5	66.2	64.5		○
22	35.1	34.3	33.8	66.6	65.1	63.8		
23	35.4	34.5	33.9	67.2	65.4	63.9		○
24	35.7	35.0	34.2	67.0	65.6	64.2		○
25	35.5	35.0	34.5	66.7	65.3	64.2		○
26	35.5	34.9	34.3	66.8	65.3	64.1		○
27	44.6	36.3	34.7	74.5	66.7	64.5	2.5	○
28	39.2	35.3	34.5	69.9	65.8	64.0	0.5	○
月 間	60.6	35.1	33.4	89.7	66.1	62.8	7.5	
標準偏差	2.1			2.1				
欠測率 (%)	0.0			0.0				

平成29年度

表-3-1-2

2月における空間ガンマ線線量率測定結果(7)

単位: nGy/h

局 項目 日	前 網						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (Tl)			電 離 箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	60.0	59.3	58.6	88.6	86.7	85.1		
2	62.2	59.5	58.7	89.6	86.9	84.9		
3	62.8	59.7	58.8	90.3	87.8	85.9		
4	60.3	59.6	59.0	90.3	88.2	86.6		
5	69.8	60.4	59.4	95.7	88.7	87.2		
6	77.6	61.5	59.2	103.9	89.8	87.0		
7	60.8	59.6	58.7	90.1	88.1	86.0		
8	60.4	59.7	59.0	89.4	87.7	85.5		
9	60.8	60.1	59.3	89.3	87.6	85.3		
10	60.8	60.1	59.4	89.4	87.9	85.8		
11	64.0	60.7	59.5	92.7	89.4	87.4		
12	74.0	62.9	59.4	101.3	91.2	87.2		
13	60.7	60.1	59.4	89.9	88.5	87.0		
14	60.9	59.8	59.1	90.2	88.3	86.7		
15	79.7	61.4	58.8	107.3	89.7	86.0		
16	60.3	59.4	58.9	89.1	87.6	86.2		
17	63.1	60.7	59.5	92.1	89.5	87.3		
18	61.2	59.9	59.0	90.4	88.0	85.7		
19	60.2	59.7	59.0	89.0	87.6	86.1		
20	63.3	60.1	59.4	90.5	88.3	86.8		
21	65.5	60.4	59.2	92.8	88.6	87.0		
22	60.6	59.7	59.2	89.0	87.5	85.6		
23	60.6	60.0	59.4	89.2	87.8	86.1		
24	61.2	60.3	59.5	89.8	87.9	86.0		
25	61.3	60.3	59.5	89.3	87.6	85.8		
26	61.1	60.2	59.4	89.1	87.7	86.2		
27	70.4	61.5	60.0	97.9	88.9	86.8		
28	64.7	60.4	59.5	92.3	87.9	86.0		
月 間	79.7	60.3	58.6	107.3	88.3	84.9		
標準偏差	1.7			1.8				
欠測率(%)	0.0			0.0				

平成29年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(1)

単位: nGy/h

局 項目 日	女川							
	NaI(Tl)			電離箱			降水量 (mm)	感雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	50.8	37.8	33.2	85.3	73.2	67.8	14.0	○
2	49.8	36.6	32.9	84.7	71.2	66.3	0.5	○
3	33.8	33.0	32.3	68.8	67.0	65.3		
4	34.1	33.3	32.8	69.0	67.2	65.5		
5	-	-	-	-	-	-	18.5	○
6	-	-	-	-	-	-		○
7	-	-	-	-	-	-		○
8	[46.2]	-	-	-	-	-	15.5	○
9	37.1	32.3	28.4	76.0	70.2	64.8	26.0	○
10	30.0	29.0	28.4	70.0	66.7	64.3		○
11	30.6	29.4	28.5	69.7	67.3	65.0		○
12	30.1	29.1	28.5	69.8	66.8	64.7		
13	30.4	29.6	28.9	69.8	67.5	65.2		
14	30.1	29.4	28.8	70.0	67.3	64.8		
15	30.7	28.6	29.1	71.8	67.7	65.7		
16	33.8	29.9	28.7	71.5	68.1	64.8	1.5	○
17	30.6	29.1	28.4	68.8	66.6	63.8		
18	30.7	29.6	28.7	69.7	67.1	64.7		
19	30.4	29.5	28.6	70.2	67.3	64.8		
20	30.4	29.4	28.6	70.0	66.8	64.5		○
21	35.2	30.2	28.7	73.2	67.5	64.8	1.5	○
22	37.8	33.3	28.3	76.8	71.6	65.7	40.5	○
23	29.9	28.8	28.0	69.2	66.8	63.3		○
24	30.2	29.1	28.3	68.8	66.6	63.8		○
25	29.8	29.4	28.9	69.7	66.9	64.8		○
26	30.2	29.6	29.1	69.5	67.0	65.0		
27	31.3	29.8	29.1	69.7	67.2	64.7		
28	32.2	30.0	29.3	70.7	67.7	65.5		
29	30.5	29.6	29.0	70.3	67.3	64.5		○
30	29.4	28.9	28.4	69.7	66.3	64.0		
31	30.0	29.1	28.5	68.0	66.1	63.2		
月間	50.8 46.2	35.0 29.9	32.3 28.0	85.3	67.8	63.2	118.0	
標準偏差	4.1 2.0			2.7				
欠測率(%)	10.7			10.7				

一: 有効データ数が1日の半数に満たないこと(日欠測)を示す。

(注) 3月5日から3月8日までの欠測は設備更新によるものである。

設備更新後のNaI(Tl)検出器による測定値の日及び月統計値については下線を付して示す。

[ ]書き表示は、日欠測時の有効データが最大値・最小値となったものを示す。

平成29年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(2)

単位: nGy/h

局 項目 日	小屋取							降水量 (mm)	感雨 有無
	NaI(Tl)			電離箱					
	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
1	-	-	-	-	-	-	16.5	○	
2	-	-	-	-	-	-	0.5	○	
3	-	-	-	-	-	-			
4	<u>51.4</u>	<u>50.8</u>	<u>49.8</u>	86.3	82.4	79.8			
5	<u>70.5</u>	<u>56.3</u>	<u>49.5</u>	100.3	87.4	80.2	19.0	○	
6	<u>59.6</u>	<u>49.4</u>	<u>48.2</u>	91.5	80.7	78.3		○	
7	<u>49.8</u>	<u>49.0</u>	<u>48.3</u>	82.7	79.7	77.8		○	
8	<u>74.5</u>	<u>54.2</u>	<u>48.1</u>	104.2	85.0	77.8	25.5	○	
9	<u>56.1</u>	<u>51.6</u>	<u>47.9</u>	89.7	84.1	79.0	26.5	○	
10	<u>50.0</u>	<u>49.5</u>	<u>49.0</u>	84.7	82.0	79.3		○	
11	<u>50.2</u>	<u>49.5</u>	<u>48.7</u>	84.3	81.9	79.7		○	
12	<u>49.3</u>	<u>48.5</u>	<u>47.9</u>	83.7	81.0	78.7			
13	<u>49.4</u>	<u>48.6</u>	<u>48.0</u>	83.7	81.1	78.7			
14	<u>49.4</u>	<u>48.7</u>	<u>48.0</u>	84.5	81.2	79.0			
15	<u>49.7</u>	<u>48.8</u>	<u>48.1</u>	85.2	81.6	79.3	1.5	○	
16	<u>54.5</u>	<u>49.8</u>	<u>48.6</u>	87.2	82.6	79.3			
17	<u>50.5</u>	<u>49.7</u>	<u>49.2</u>	87.8	81.9	78.3			
18	<u>50.8</u>	<u>50.1</u>	<u>49.4</u>	84.5	82.2	79.8			
19	<u>50.7</u>	<u>49.8</u>	<u>49.1</u>	85.2	82.4	79.5			
20	<u>51.5</u>	<u>49.9</u>	<u>49.2</u>	84.3	81.9	79.2		○	
21	<u>53.9</u>	<u>50.9</u>	<u>49.8</u>	86.5	83.0	80.0	1.0	○	
22	<u>59.4</u>	<u>53.5</u>	<u>47.7</u>	94.0	86.6	80.0	51.5	○	
23	<u>49.6</u>	<u>48.5</u>	<u>47.6</u>	84.2	81.2	79.7		○	
24	<u>50.1</u>	<u>49.4</u>	<u>48.6</u>	84.0	82.0	79.2		○	
25	<u>50.4</u>	<u>49.6</u>	<u>48.6</u>	84.0	82.0	79.3		○	
26	<u>49.5</u>	<u>49.1</u>	<u>48.5</u>	84.3	81.6	79.2			
27	<u>49.7</u>	<u>49.2</u>	<u>48.6</u>	85.0	81.7	79.2			
28	<u>49.8</u>	<u>49.2</u>	<u>48.6</u>	84.8	81.7	79.5			
29	<u>49.9</u>	<u>49.2</u>	<u>48.0</u>	84.5	81.8	78.8		○	
30	<u>50.4</u>	<u>49.3</u>	<u>48.6</u>	84.3	81.4	79.3			
31	<u>50.7</u>	<u>50.2</u>	<u>49.7</u>	84.7	82.2	79.7		○	
月間	<u>74.6</u>	<u>50.1</u>	<u>47.6</u>	104.2	82.3	77.8	142.0		
標準偏差	2.7			2.7					
欠測率(%)	8.8			8.7					

- : 有効データ数が1日の半数に満たないこと(日欠測)を示す。  
 (注) 3月1日から3月3日までの欠測は設備更新によるものである。  
 設備更新後のNaI(Tl)検出器による測定値の日及び月統計値については下線を  
 付して示す。

平成29年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果 (3)

単位: nGy/h

局 項目 日	審 議						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI(Tl)			電 離 箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	-	-	-	-	-	-	6.0	○
2	(41.5)	(35.8)	(34.4)	77.8	71.8	69.2		○
3	(34.9)	(34.3)	(33.7)	71.2	69.5	67.2		○
4	(35.3)	(34.6)	(33.9)	72.3	69.7	67.7		○
5	(52.0)	(40.1)	(34.4)	86.0	74.6	68.8	19.0	○
6	(44.2)	(34.3)	(33.2)	78.0	69.2	66.3		○
7	(34.6)	(33.8)	(33.3)	70.3	67.8	66.0		○
8	(46.9)	(37.2)	(33.5)	80.5	71.1	66.3	12.0	○
9	(40.2)	(35.9)	(33.6)	76.8	71.1	67.8	4.5	○
10	(34.6)	(34.0)	(33.5)	70.5	69.1	67.0		○
11	(34.9)	(34.1)	(33.7)	71.3	69.3	67.8		○
12	(34.8)	(34.1)	(33.5)	70.8	69.2	67.3		○
13	(34.9)	(34.4)	(33.9)	71.5	69.4	67.7		○
14	(35.0)	(34.4)	(33.9)	71.5	69.6	68.0		○
15	(35.0)	(34.4)	(34.1)	71.7	69.8	68.2		○
16	(39.6)	(34.9)	(33.8)	75.0	70.2	67.7	1.5	○
17	(35.0)	(34.3)	(33.7)	70.5	68.9	67.3		○
18	(35.4)	(34.4)	(34.0)	71.0	69.1	66.7		○
19	(35.1)	(34.5)	(33.7)	71.3	69.7	68.0		○
20	(35.4)	(34.7)	(34.2)	71.2	69.3	67.5		○
21	(36.8)	(34.9)	(34.2)	72.2	69.4	67.2		○
22	(45.7)	(38.3)	(33.2)	81.3	73.8	68.5	57.5	○
23	(34.4)	(33.8)	(33.3)	70.7	69.1	67.7		○
24	(34.6)	(34.0)	(33.3)	70.8	68.9	67.5		○
25	(35.3)	(34.4)	(33.4)	71.3	69.4	67.5		○
26	(35.2)	(34.7)	(34.1)	71.5	69.5	67.7		○
27	(35.3)	(34.7)	(34.2)	71.0	69.5	68.0		○
28	(37.9)	(36.5)	(34.2)	71.7	69.7	68.2		○
29	38.1	37.5	37.1	71.3	69.7	67.8		○
30	37.5	37.9	36.4	71.7	68.8	67.2		○
31	37.7	37.2	36.8	70.2	68.7	67.0		○
月 間	(38.1) <sup>a</sup>	(37.3) <sup>a</sup>	(36.4) <sup>a</sup>	86.0	69.9	66.0	100.5	
標準偏差	(0.3) <sup>a</sup>			2.1				
欠測率 (%)	3.5			3.2				

一: 有効データ数が1日の半数に満たないこと(日欠測)を示す。

(注) 3月1日の欠測は設備更新によるものである。

設備更新後のNaI(Tl)検出器による測定値の日及び月統計値については下線を付して示す。

3月1日から3月28日までのNaI(Tl)検出器による測定値は参考値扱いとし、

( ) を付して示す。

※ 有効データ数が当該月の半数に満たないことから、月統計値は参考値扱いとし、

( ) を付して示す。

平成29年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(4)

単位: nGy/h

局 項目 日	探 浜							
	NaI (TI)			電離箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	65.3	55.2	51.1	96.0	85.8	80.1		
2	64.2	64.1	51.0	95.1	84.2	80.3		
3	51.6	61.0	50.2	82.6	80.3	79.2		
4	51.7	61.1	50.3	81.8	80.3	79.1		
5	74.8	68.5	50.7	102.4	87.0	78.7		
6	62.0	61.1	50.1	89.5	79.6	77.6		
7	51.3	60.6	50.0	79.7	78.3	77.1		
8	76.3	65.8	50.1	103.0	83.8	77.6		
9	60.1	63.8	49.6	89.2	83.3	79.0		
10	51.3	60.5	49.9	80.9	79.7	77.7		
11	51.5	60.7	49.9	81.3	79.7	77.8		
12	51.5	60.7	49.9	81.3	79.7	78.1		
13	51.6	60.9	50.3	81.7	80.0	78.6		
14	51.6	61.0	50.4	81.3	80.2	78.6		
15	51.7	60.9	50.3	82.4	80.4	79.0		
16	56.7	61.6	50.5	86.1	81.0	78.7		
17	51.6	61.0	50.4	81.4	79.7	77.9		
18	51.9	61.1	50.4	81.5	80.0	78.6		
19	51.9	61.1	50.4	82.1	80.5	78.9		
20	52.5	61.3	49.9	81.9	80.0	78.7		
21	55.2	61.9	50.8	85.5	80.5	78.9		
22	62.7	65.7	49.7	93.8	85.6	79.1		
23	51.2	60.2	49.6	82.1	79.8	77.9		
24	51.0	60.2	49.1	81.0	79.4	77.5		
25	50.9	60.3	49.7	81.4	79.8	78.3		
26	51.2	60.6	50.0	81.4	80.0	78.9		
27	51.4	60.8	50.2	81.6	80.1	79.0		
28	51.8	60.9	50.2	82.2	80.4	79.1		
29	52.1	61.0	50.4	82.1	80.4	78.9		
30	51.3	60.7	50.0	81.1	79.6	77.7		
31	51.3	60.8	50.2	81.5	79.5	78.0		
月 間	76.3	61.8	49.1	103.0	80.9	77.1		
標準偏差	3.1			3.2				
欠測率 (%)	0.2			0.2				

平成29年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(5)

単位: nGy/h

局 項目 日	寺 間							
	Na I (Tl)			電離箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	50.1	43.1	39.8	84.5	78.0	72.4	16.0	○
2	58.5	43.8	40.0	91.5	78.0	72.6	1.0	○
3	40.7	39.9	39.3	74.9	73.2	71.5		○
4	40.6	40.1	39.6	74.7	73.3	72.0		○
5	61.9	46.9	39.6	93.9	79.8	72.0	20.0	○
6	47.2	40.2	39.1	79.7	72.7	70.5		○
7	40.5	39.7	39.0	73.1	71.5	70.3		○
8	63.0	44.5	38.9	95.1	76.8	70.2	25.0	○
9	47.4	42.6	38.9	81.6	76.2	71.6	27.6	○
10	40.3	39.7	39.1	74.7	72.9	71.2		
11	40.5	39.7	39.2	75.3	72.8	71.3		○
12	40.4	39.7	39.1	74.6	72.8	71.2		
13	40.7	39.9	39.4	74.4	73.2	71.6		
14	40.5	39.9	39.4	75.3	73.3	71.9		
15	40.5	39.9	39.3	75.9	73.6	72.1		
16	47.3	40.5	39.3	81.6	74.2	72.0		○
17	40.2	39.7	39.3	74.1	72.5	70.7		
18	40.5	39.8	39.2	74.4	72.8	71.1		
19	40.6	39.9	39.2	75.5	73.4	71.7		
20	40.8	40.1	39.5	74.5	73.0	71.2		○
21	42.9	40.4	39.5	76.4	73.3	71.2	0.5	○
22	51.4	43.9	38.7	85.9	78.1	72.4	50.0	○
23	39.7	39.1	38.6	74.7	72.8	70.6		○
24	40.1	39.4	38.5	74.4	72.5	70.9		○
25	40.3	39.7	39.0	75.2	72.8	70.9		○
26	40.4	40.0	39.5	75.0	73.3	72.0		
27	40.7	40.0	39.4	76.1	73.3	71.9		
28	41.0	40.0	39.5	74.9	73.5	71.6		
29	40.4	39.8	39.4	75.2	73.5	72.0		
30	40.2	39.4	38.9	74.4	72.5	71.1		○
31	40.2	39.5	38.9	74.0	72.4	71.1		
月 間	63.0	40.7	38.5	95.1	73.9	70.2	140.0	
標準偏差	2.9			3.1				
欠測率 (%)	0.1			0.2				

平成29年度

表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(6)

単位: nGy/h

局 項目 日	江 島							
	NaI (T1)			電離箱			降水量 (mm)	感 雨 有無
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	44.2	37.7	34.2	76.7	70.0	63.8	16.5	○
2	44.3	36.9	34.4	77.0	68.7	64.1		○
3	35.1	34.4	33.6	67.1	65.2	63.3		○
4	35.1	34.6	33.7	67.2	65.4	63.9		○
5	51.2	41.5	34.3	81.3	71.8	64.1	18.5	○
6	60.3	35.1	33.8	80.0	65.2	63.2		○
7	34.8	34.1	33.3	65.0	63.5	62.1		○
8	51.7	37.9	33.2	81.2	67.7	62.4	18.5	○
9	41.6	36.6	33.2	73.3	67.7	63.9	30.0	○
10	34.9	34.2	33.6	66.3	64.8	63.0		○
11	34.7	34.1	33.5	66.4	64.7	63.1		○
12	34.9	34.2	33.5	66.0	64.7	63.4		○
13	34.8	34.1	33.4	66.4	64.8	63.5		
14	34.5	34.0	33.3	66.4	65.0	63.6		
15	34.6	34.1	33.7	66.6	65.4	63.5		
16	43.7	34.9	33.5	75.4	66.2	63.9		○
17	34.6	33.9	33.3	66.4	64.5	62.8		
18	34.6	33.9	33.3	65.9	64.6	63.4		
19	34.7	34.0	33.3	66.6	65.1	63.8		
20	34.9	34.1	33.6	66.0	64.7	63.5		○
21	36.5	34.4	33.6	68.4	65.0	63.4	0.5	○
22	45.8	38.2	33.1	78.4	70.1	65.0	40.0	○
23	35.1	33.4	32.9	66.9	64.9	63.4		○
24	34.2	33.6	33.0	65.8	64.5	62.9		○
25	34.5	33.9	33.1	67.3	64.8	63.5		○
26	34.6	34.1	33.6	66.3	65.1	63.7		
27	34.9	34.2	33.6	66.5	65.1	63.6		○
28	34.9	34.2	33.7	67.6	65.3	63.8		○
29	34.8	34.0	33.3	66.3	65.1	63.2		○
30	34.2	33.6	33.0	65.8	64.4	63.1		
31	34.1	33.6	33.2	65.6	64.1	62.6		
月 間	61.7	34.9	32.9	81.3	65.7	62.1	124.0	
標準偏差	2.7			2.8				
欠測率(%)	0.1			0.1				

平成29年度



表-3-1-3

3月における空間ガンマ線線量率測定結果(7)

単位: nGy/h

局 項目 日	前 網						降水量 (mm)	感 雨 有無
	NaI (TI)			電離箱				
	最大	平均	最小	最大	平均	最小		
1	70.0	62.0	58.9	99.6	91.5	86.7		
2	58.3	60.9	59.1	96.6	89.7	86.6		
3	60.0	59.3	58.6	88.9	87.1	85.5		
4	60.1	59.5	58.5	88.6	87.3	85.8		
5	79.3	65.9	59.1	104.2	93.1	85.9		
6	71.0	59.1	57.8	98.1	86.2	83.7		
7	59.3	58.7	58.1	86.9	85.1	83.7		
8	76.9	62.7	58.0	103.8	89.5	83.2		
9	65.1	60.5	57.3	93.5	88.6	84.9		
10	58.7	58.2	57.7	87.2	86.0	84.2		
11	59.2	58.4	57.7	87.9	86.0	84.0		
12	59.6	58.6	57.9	88.0	86.3	84.5		
13	59.6	58.9	58.4	88.5	86.7	85.0		
14	59.6	58.9	58.2	89.3	86.9	85.3		
15	59.6	59.0	58.4	88.8	87.2	85.2		
16	65.2	59.6	58.3	92.8	87.9	85.2		
17	59.6	59.0	58.4	88.2	86.4	85.0		
18	59.8	59.2	58.4	87.8	86.6	84.9		
19	60.0	59.2	58.6	88.5	87.3	85.8		
20	59.9	59.4	58.7	88.4	86.8	85.0		
21	62.1	59.6	58.7	89.9	87.0	85.2		
22	68.0	62.6	57.1	96.9	91.2	85.3		
23	58.7	57.9	57.1	88.0	86.1	84.8		
24	58.9	58.2	57.6	87.5	85.9	84.4		
25	59.4	58.6	57.5	88.2	86.3	84.8		
26	59.6	58.9	58.3	88.4	86.8	85.0		
27	59.7	59.0	58.3	88.4	86.8	85.0		
28	59.8	59.0	58.3	88.8	87.0	85.4		
29	59.9	59.1	58.4	88.9	87.2	85.8		
30	59.3	58.7	58.3	87.9	86.3	84.8		
31	59.3	58.9	58.4	87.5	86.2	84.6		
月 間	79.3	59.6	57.1	104.2	87.4	83.2		
標準偏差	2.5			2.6				
欠測率 (%)	0.1			0.1				

平成29年度

## (2) 海水（放水）中の全ガンマ線計数率測定結果

表-3-2-1 1月における海水（放水）中の全ガンマ線計数率測定結果

単位：cpm

項目	放水口モニター											
	1号機 (A)			1号機 (B)			2号機			3号機		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
1	330	304	275	327	305	281	454	438	418	505	486	462
2	338	303	275	322	302	279	457	437	419	492	476	457
3	329	299	268	340	301	269	453	437	418	500	479	457
4	311	284	253	313	287	263	453	435	417	505	476	457
5	380	294	259	384	300	260	449	435	417	494	479	463
6	278	260	246	280	261	244	457	438	417	498	482	464
7	289	265	247	278	264	250	457	433	409	497	473	447
8	278	263	244	276	263	246	450	435	418	504	478	459
9	296	270	248	298	271	246	458	442	425	504	486	468
10	349	274	247	348	277	257	453	438	420	505	483	466
11	285	257	245	281	258	244	453	436	419	497	480	466
12	282	264	246	283	263	246	451	434	416	497	477	458
13	284	266	252	303	269	250	448	432	412	491	476	458
14	279	264	250	278	266	250	447	430	411	489	471	451
15	283	264	250	281	264	251	452	432	419	498	477	458
16	325	271	251	331	272	247	449	432	418	491	474	461
17	275	259	243	274	260	247	448	434	415	495	475	460
18	310	276	248	313	276	252	453	434	417	492	472	448
19	317	278	256	320	276	254	449	432	418	491	472	452
20	285	270	253	285	269	254	452	434	417	494	477	456
21	293	270	256	291	271	254	453	434	418	496	477	455
22	334	270	246	345	272	245	454	435	414	494	475	450
23	319	269	246	319	269	238	452	440	423	500	480	463
24	308	278	259	305	277	250	454	437	420	521	481	450
25	277	260	241	278	260	244	451	435	416	496	479	459
26	281	260	241	280	260	239	451	435	416	494	476	462
27	289	265	246	295	264	250	449	433	415	501	475	457
28	289	269	253	292	269	253	450	431	416	494	473	455
29	295	269	250	283	268	254	449	434	419	503	480	460
30	296	271	255	287	269	251	445	430	413	495	475	456
31	301	275	258	302	275	256	447	431	415	496	476	456
月間	380	272	241	384	273	238	458	435	409	521	477	447
標準偏差	16			16			7			8		
欠測率(%)	1.2			1.2			0.8			0.9		

平成29年度

表-3-2-2 2月における海水(放水)中の全ガンマ線計数率測定結果

単位: cpm

項目 日	放水口モニター											
	1号機(A)			1号機(B)			2号機			3号機		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
1	331	278	257	315	278	267	449	430	416	490	474	467
2	306	271	251	318	271	255	447	431	417	493	474	457
3	318	281	263	310	279	261	449	434	419	496	480	458
4	294	278	261	298	278	264	456	437	416	504	483	465
5	349	283	260	360	280	268	453	436	423	498	479	460
6	302	276	257	295	275	255	457	437	416	500	481	456
7	292	269	252	288	269	254	455	436	418	499	480	456
8	342	270	251	351	271	263	454	433	420	492	477	462
9	276	258	242	277	258	242	448	431	418	498	474	454
10	330	266	240	323	265	246	447	433	410	495	477	459
11	280	261	244	275	259	242	455	436	417	499	482	462
12	302	264	244	297	264	246	463	439	418	498	480	464
13	295	264	244	298	263	248	466	436	416	500	480	464
14	290	266	245	296	267	250	452	434	417	494	477	458
15	322	273	246	334	275	248	452	435	417	494	474	455
16	290	261	246	286	262	240	455	434	411	493	473	454
17	291	266	242	292	265	245	460	439	425	498	480	463
18	287	266	245	286	267	248	450	435	418	495	474	455
19	342	274	247	346	275	252	449	434	420	492	474	455
20	280	264	248	277	263	251	453	435	416	497	478	456
21	290	266	248	291	266	250	451	433	417	501	475	458
22	316	269	247	327	270	250	446	429	411	489	473	452
23	284	263	244	277	259	243	452	431	414	496	477	456
24	278	251	248	276	260	242	448	432	418	497	476	452
25	297	264	240	289	264	246	454	431	414	490	474	460
26	298	267	249	296	266	248	442	430	415	490	474	452
27	286	266	246	284	265	248	448	431	416	501	475	458
28	292	268	251	285	266	246	455	431	413	493	476	457
月間	349	268	240	350	268	240	463	434	410	504	477	452
標準偏差	12			12			7			8		
欠測率(%)	0.4			0.4			0.9			1.1		

平成29年度

表-3-2-3

3月における海水(放水)中の全ガンマ線計数率測定結果

単位: cpm

項目 日	放水口モニター											
	1号機(A)			1号機(B)			2号機			3号機		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
1	305	275	255	305	276	252	461	442	420	507	486	463
2	309	282	263	305	283	265	455	437	421	499	480	459
3	312	272	250	304	261	234	446	431	418	494	473	460
4	328	273	256	298	249	231	445	429	411	492	473	455
5	302	277	259	279	250	236	452	431	414	501	476	455
6	330	279	253	300	261	242	447	425	404	483	467	452
7	310	270	248	299	268	246	439	421	405	-	-	-
8	368	273	242	382	274	245	448	427	407	-	-	-
9	289	261	240	281	258	238	462	431	412	494	477	460
10	357	281	246	333	274	253	439	422	402	486	465	443
11	294	254	236	273	252	232	436	422	403	484	465	448
12	283	259	240	278	257	241	-	-	-	494	468	453
13	302	262	246	301	261	247	-	-	-	481	465	451
14	266	260	239	275	258	243	435	423	402	484	469	456
15	302	266	242	300	266	246	439	425	410	486	470	457
16	291	285	240	291	264	242	441	426	411	492	470	446
17	298	274	255	301	274	252	435	421	400	481	461	433
18	296	256	242	284	264	248	441	423	402	484	465	447
19	285	259	240	290	260	245	445	427	412	487	471	451
20	292	252	244	277	261	245	441	426	408	486	467	449
21	286	265	250	285	266	247	440	425	406	488	467	446
22	320	275	240	317	277	246	454	433	412	490	475	458
23	315	290	269	314	292	270	447	428	409	493	471	456
24	307	276	258	295	276	257	441	426	412	489	472	459
25	284	269	249	291	269	254	448	429	412	497	475	452
26	277	260	245	282	262	247	446	429	410	489	472	458
27	290	264	248	292	266	249	447	428	411	489	473	454
28	294	265	244	296	267	250	448	429	414	494	477	460
29	352	275	250	341	277	253	449	431	411	494	476	459
30	289	265	251	291	265	248	445	429	410	488	469	445
31	290	267	246	291	266	249	442	425	405	490	468	450
月間	368	269	236	382	266	231	462	428	400	507	471	433
標準偏差	14			14			8			9		
欠測率(%)	0.5			0.5			4.1			3.9		

-:有効データ数が1日の半数に満たないこと(日欠測)を示す。

(注) 2号機放水口モニターの3月12日~13日の日欠測は、定原点換によるものである。  
3号機放水口モニターの3月7日~8日の日欠測は、定原点換によるものである。

平成29年度

## (3) 空間ガンマ線積算線量測定結果

表-3-3 (1) 蛍光ガラス線量計による積算線量測定結果(宮城県調査分)

調査機関	地点番号	測定地点名	平成29年度 第4四半期	測定年度での測定値 <sup>*)</sup>	
				最小値~最大値(備考)	(注) 28年度~29年度第3四半期 1F2) 28年度~29年度 <sup>*)</sup>
宮 城 県	MP-1	出 島	0.19 <sup>*)</sup>	0.12 ~ 0.17 0.18 ~ 0.20	
	MP-2	尾 瀬	0.16 <sup>*)</sup>	0.11 ~ 0.16 <sup>*)</sup> 0.14 ~ 0.17	
	MP-3	柳ヶ崎	0.16 <sup>*)</sup>	0.10 ~ 0.14 — <sup>*)</sup>	
	MP-4	高 白	0.15 <sup>*)</sup>	0.10 ~ 0.14 0.15 ~ 0.18 <sup>*)</sup>	
	MP-5	大石原	0.17 <sup>*)</sup>	0.13 ~ 0.16 0.15 ~ 0.19	
	MP-6	野々浜	0.18 <sup>*)</sup>	0.12 ~ 0.17 0.15 ~ 0.19	
	MP-7	大谷川	0.17 <sup>*)</sup>	0.11 ~ 0.14 <sup>*)</sup> — <sup>*)</sup>	
	MP-8	祝 浜	— <sup>*)</sup>	0.13 ~ 0.17 <sup>*)</sup> — <sup>*)</sup>	
	MP-9	泊 浜	0.16	0.15 ~ 0.21 0.15 ~ 0.21	
	MP-10	桃 瀬	0.14 <sup>*)</sup>	0.10 ~ 0.12 <sup>*)</sup> 0.15 ~ 0.19 <sup>*)</sup>	
	MP-11	小 網 倉	0.20 <sup>*)</sup>	0.12 ~ 0.17 0.18 ~ 0.21	
	MP-12	大 原 浜	0.14	0.11 ~ 0.15 0.13 ~ 0.17	
	MP-13	女川MS	0.13	0.10 ~ 0.13 0.13 ~ 0.15	
	MP-14	飯子浜MS	0.19 <sup>*)</sup>	0.14 ~ 0.17 0.18 ~ 0.22	
	MP-15	小豆取MS	0.15	0.13 ~ 0.17 0.16 ~ 0.20	
	MP-16	奇磯MS	0.16	0.12 ~ 0.17 0.16 ~ 0.22	
	MP-17	蛸瀬MS	— <sup>*)</sup>	0.13 ~ 0.17 <sup>*)</sup> — <sup>*)</sup>	
MP-18	谷川MS	0.17 <sup>*)</sup>	0.12 ~ 0.15 0.16 ~ 0.20		
MP-19	小浜MS	0.17 <sup>*)</sup>	0.15 ~ 0.17 <sup>*)</sup> 0.17 ~ 0.20		

\*) 福島第一原発事故の前後に分けて過去の測定値の範囲を表示した。

注) 平成22年度第4四半期~平成23年度第4四半期測定値は、蛍光ガラス線量計によるものである。

\*) 平成22年度第4四半期~平成23年度第4四半期は震災の影響により測定範囲が狭小な欠測となった。

\*) 出島:震災の影響により設備が消失したため、平成24年度に出島応急仮設住宅敷地内に移転した。

\*) さらに、震災復旧に伴い平成28年度第4四半期に出島復興住宅団地敷地内に移転して測定した。

\*) 野々浜:震災の影響により設備が消失したため、旧女川第三小学校応急仮設住宅敷地内に移転して測定した。

\*) 尾瀬:平成14年3月11日に測定地点を移動したため、旧地元のデータを表す。

\*) 大石原:震災の影響により設備が消失したため欠測していたが、平成29年度第1四半期から網ヶ崎地区復興住宅団地敷地内で測定を再開した。

\*) 祝浜:震災の影響により、設備が消失したため平成22年度第4四半期~平成28年度第4四半期は欠測となった。

\*) 高白:震災復旧に伴い平成28年度第1四半期から高白復興団地に移転して測定した。

\*) 桃瀬:平成24年度第1四半期から平成27年度第4四半期まで高白浜地区応急仮設住宅敷地内で測定した。

\*) 大原浜:震災の影響により、設備が消失したため大石原地区応急仮設住宅敷地内に移転した。

\*) さらに平成27年度第3四半期から大石原復興団地敷地内に移転して測定した。

\*) 小網倉:震災の影響により、設備が消失したため野々浜地区応急仮設住宅敷地内に移転した。

\*) さらに、震災復旧に伴い平成28年度第4四半期に野々浜地区復興住宅団地敷地内に移転して測定した。

\*) 大谷川:震災の影響により設備が消失したため欠測していたが、平成29年度第2四半期から大谷川復興住宅団地敷地内で測定した。

\*) 大谷川:昭和58年5月25日に測定地点を移転のため、昭和58年度第1四半期からのデータを示している。

\*) 奇磯:震災の影響により設備が消失したため、昭和58年度第1四半期からのデータを示している。

\*) 蛸瀬:震災復旧に伴い平成29年度第1四半期から蛸瀬地区復興住宅団地敷地内に移転して測定した。

\*) 小豆取:昭和57年11月29日に測定地点を移動のため、昭和57年度第4四半期からのデータを示している。

\*) 奇磯:平成24年度第1四半期から平成27年度第4四半期まで復興小学校敷地内で測定した。

\*) 小浜:震災の影響により、設備が消失したため小浜倉地区応急仮設住宅敷地内に移転した。

\*) さらに、震災復旧に伴い平成29年度第3四半期に小浜倉地区復興住宅団地敷地内に移転して測定した。

\*) 飯子浜MS:震災の影響により、設備が消失したため飯子浜地区応急仮設住宅敷地内に移転して測定した。

\*) 谷川MS:震災の影響により、設備が消失したため塩川小学校敷地内に移転して測定した。

\*) 小浜MS:震災の影響により、設備が消失したため高石中分校敷地内に移転して測定した。

\*) 小浜MS:平成18年4月から測定開始のため、平成13年度からのデータを示している。

表-3-3(2) 蛍光ガラス線量計による積算線量測定結果 (東北電力調査分)

単位: mGy/90日

調査機関	地点番号	測定地点名	平成29年度 第4四半期	前年度までの測定値 <sup>※1</sup>
				最小値～最大値 (参考)
東 北 電 力	MP-20	小 屋 取	0.16	0.14 ~ 0.17 0.16 ~ 0.38
	MP-21	飯 子 浜	0.16	0.14 ~ 0.18 0.15 ~ 0.19
	MP-22	横 浦	0.15	0.12 ~ 0.15 <sup>※2</sup> 0.15 ~ 0.26
	MP-23	女 川	0.13	0.11 ~ 0.15 0.13 ~ 0.21
	MP-24	竹 浦	0.13 <sup>※3</sup>	0.11 ~ 0.15 <sup>※4</sup> 0.12 ~ 0.17
	MP-25	寄 磯	0.16 <sup>※3</sup>	0.13 ~ 0.18 0.16 ~ 0.22
	MP-26	蛟 浦	0.14 <sup>※5</sup>	0.13 ~ 0.17 0.14 ~ 0.25
	MP-27	谷 川	0.14	0.13 ~ 0.17 <sup>※6</sup> 0.15 ~ 0.23
	MP-28	萩 浜	0.14 <sup>※7</sup>	0.13 ~ 0.17 0.14 ~ 0.31
	MP-29	塚浜MS	0.17	0.15 ~ 0.18 0.17 ~ 0.41
	MP-30	寺間MS	0.16	0.13 ~ 0.18 0.16 ~ 0.37
	MP-31	江島MS	0.14	0.11 ~ 0.16 0.15 ~ 0.34
	MP-32	前網MS	0.21	0.17 ~ 0.23 0.21 ~ 0.58

※1 福島第一原発事故の前後に分けて過去の測定値の範囲を表示した。なお昭和56年度～平成26年度測定値は、  
熱蛍光線量計によるものである。

※2 横浦:昭和63年9月29日に測定地点移動のため、昭和63年度第3四半期からのデータである。

※3 震災の影響により、本来の地点付近において測定した。

※4 竹浦:平成16年11月30日に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

※5 蛟浦:測定地点が防潮堤復旧工事に干渉するため、平成28年度第1四半期から蛟浦浜相地区から蛟浦紅花臺地  
区へ移設を行い測定した。

※6 谷川:平成9年3月27日に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

※7 萩浜:測定地点が防潮堤復旧工事に干渉するため、平成28年度第2四半期から同地区内で移設を行い測定した。

## (4) 移動観測車による空間ガンマ線線量率測定結果

表-3-4 (1) 宮城県調査分

単位: nGy/h

観 査 年 月 日		H 30 年 2 月 23 日	
天 候		晴	
No	地 点 名	測 定 値	前年度までの測定値 <sup>*)</sup>
			最小値～最大値 (参考) (上段) S69年度～H20年度第3四半期 (下段) H24年度～H28年度 <sup>**)</sup>
1	女 川 駅 前 <sup>*)</sup>	29.0	33.9～42.6 29.1～46.8
2	コバルトライン入口	35.5 <sup>*)</sup>	25.2～35.7 34.4～46.4
3	コバルトライン料金所跡	35.0 <sup>*)</sup>	24.3～35.7 <sup>*)</sup> 35.9～53.3
4	大 六 天 駐 車 場	33.2	22.1～34.8 34.6～50.9
5	コバルトライン横浦西	50.5	27.5～39.2 47.8～66.5
6	コバルトライン大石原西	50.2	31.8～49.7 50.7～78.1
7	コバルトライン野々浜西	54.3	42.9～61.8 56.5～85.5
8	コバルトライン小猿インター	76.4	38.3～65.8 72.8～133.0
9	コバルトライン小猿展望所	40.1	27.0～38.2 41.1～50.5 <sup>*)</sup>
10	コバルトライン大谷川林道	53.4	27.0～36.8 55.3～77.2 <sup>*)</sup>
11	コバルトライン大原インター	46.1	28.7～46.5 48.4～76.6
12	水産技術総合センター 卸売・産直センター構内	40.3 <sup>*)</sup>	27.0～39.4 38.4～54.4
13	大谷川ポンプ小屋付近	50.5	27.0～39.8 43.4～54.2
14	宮城県建設協同組合 総務課支所	42.0	24.7～37.4 37.5～48.2
15	付替県道牡鹿側交差点	45.7	28.6～44.4 46.1～77.3
16	発電所牡鹿ゲート	43.7	24.4～42.6 44.3～78.0
17	寄磯小学校入口	50.1	33.9～44.8 51.0～73.1
18	東北電力PRセンター前	34.8	24.7～35.7 33.9～56.0
19	小 屋 取 駐 車 場	34.8	24.6～35.7 33.6～47.4
20	夏浜海水浴場前	36.9	23.6～33.1 36.7～52.8
21	飯子浜バス停前	35.8	20.0～31.5 37.7～50.6
22	野々浜旧六小・四中前	46.4	27.0～43.1 44.7～63.0
23	横 浦 入 口	33.3 <sup>*)</sup>	26.1～37.3 33.1～49.1
24	高 白	36.2	23.5～33.2 36.8～61.4

\*) 測定地点を測定した昭和50年度からの測定値の範囲を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

\*\*) 平成22年度第4四半期～平成23年度第4四半期は、震災の影響により欠測となった。

\*) 平成28年度第1四半期に旧原子力センターから変更した。

\*) 震災の影響により、従来の測定地点付近において測定した。

\*) 平成17年度第3四半期に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。

\*) 平成25年度第3四半期からの測定値の範囲を表示した。

表-3-4 (2) 東北電力調査分

単位: nGy/h

調査年月日		H30年2月9日		
天候		晴れ		
No	地点名	測定値	前年度までの測定値 <sup>*1</sup> 最小値～最大値(参考)	
			(上段) S60年度～H22年度 (下段) R23年度～H28年度	
1	野々浜県道交差点	35.7 <sup>*2</sup>	33.1 34.6	47.9 73.9
2	大石原入口	58.7	42.9 59.0	54.8 114.1
3	横浦入口	40.8 <sup>*2</sup>	26.1 39.7	35.7 102.0
4	高白入口	33.7 <sup>*2</sup>	28.7 41.1	38.3 102.4
5	桐ヶ崎	36.2 <sup>*2</sup>	20.0 28.1	29.6 51.7
6	竹浦	37.0 <sup>*2</sup>	26.2 34.7	35.7 54.8
7	飯子浜入口	45.9	31.3 47.7	45.2 79.1
8	小積防波堤付近	49.0	29.6 48.6	45.6 110.7
9	荻浜	40.1 <sup>*2</sup>	30.5 40.6	40.1 67.8
10	発電所女川ゲート	44.4	31.8 45.7	40.9 101.6
11	付替県道第四駐車場	40.0	29.0 38.7	47.0 123.3
12	発電所仕鹿ゲート	38.0	26.2 39.0	33.3 100.7
13	寄磯岸壁	43.0 <sup>*2</sup>	24.7 39.1	31.3 53.4
14	鮫浦M P前	38.5 <sup>*2</sup>	32.2 39.3	45.2 92.9
15	大谷川ポンプ小屋前	42.9 <sup>*2</sup>	31.3 41.2	43.5 71.4
16	水産技術総合センター 旧養殖生産部前(谷川)	48.3 <sup>*2</sup>	30.7 42.8	41.8 101.3
17	泊コミュニティセンター付近	59.0	44.5 60.3	59.2 107.0

\*1 参考として、測定地点を固定した昭和60年度からの測定値を福島第一原発事故の前後に分けて表示した。

\*2 震災の影響により、従来の測定地点付近において測定した。

\*3 平成9年度第1四半期に測定地点を移動したが、旧地点のデータを含む。



## (5) 環境試料の核種分析結果

イ グルマニウム半導体検出器による分析結果

表-3-5-1 月間降下物の核種分析結果(1)

単位: Bq/m<sup>2</sup>

調査機関		宮 城 県					
試料名		降 下 物					
採取地点		女川宿舎 <sup>*1</sup>			環境放射線監視センター <sup>*2</sup>		
採取期間		30.1.4 ~ 30.1.31	30.1.31 ~ 30.3.1	30.3.1 ~ 30.4.3	30.1.4 ~ 30.1.31	30.1.31 ~ 30.3.1	30.3.1 ~ 30.4.3
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	(0.073) <sup>*3</sup>	0.090±0.023	0.080±0.025	0.089±0.024	0.14±0.03	0.15±0.03
	Cs-137	0.55±0.03	0.72±0.03	0.72±0.03	0.45±0.03	1.32±0.04	1.06±0.04
天然核種	Be-7	75.2±0.9	62.0±0.7	106.6±0.9	26.0±0.6	103.6±0.9	111.3±1.0
	K-40	N D	1.4±0.4	(1.3)	N D	1.7±0.4	1.6±0.4
試料採取面積(m <sup>2</sup> )		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
蒸発残量(g/m <sup>2</sup> )		2.3	2.9	4.6	1.1	4.8	4.6
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備 考		対照地点					

\*1 震災の影響により、平成23年8月10日から採取地点を女川町女川浜の旧原力センターから同町浦宿浜の県職員宿舎に変更した。

\*2 平成27年3月30日から採取地点を仙台市宮城野区安養寺の原子力センター(旧消防学校)から同区幸町の環境放射線監視センターに変更した。

\*3 カッコ( )内の値は、検出下限値未満であるが、スペクトルに光電ピークが存在する場合の検出下限値を示す(以下、同様)。

表-3-5-2 月間降下物の核種分析結果(2)

単位: Bq/m<sup>2</sup>

調査機関		東 北 電 力					
試料名		降 下 物					
採取地点		小 屋 取			牡 鹿 ゲ ー ト		
採取期間		30.1.4 ~ 30.2.1	30.2.1 ~ 30.3.1	30.3.1 ~ 30.4.2	30.1.4 ~ 30.2.1	30.2.1 ~ 30.3.1	30.3.1 ~ 30.4.2
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	0.29±0.02	0.18±0.01	0.14±0.01	0.069±0.016	0.054±0.010	0.12±0.02
	Cs-137	2.15±0.04	1.39±0.03	1.31±0.03	0.51±0.02	0.33±0.02	1.18±0.03
天然核種	Be-7	48.2±0.5	26.0±0.3	90.4±0.6	45.7±0.5	20.6±0.3	92.0±0.6
	K-40	0.70±0.15	0.78±0.18	2.1±0.2	1.4±0.2	0.61±0.16	2.8±0.2
試料採取面積(m <sup>2</sup> )		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
蒸発残量(g/m <sup>2</sup> )		1.7	2.0	7.3	2.5	1.9	9.0
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000	80000
備 考							

表-3-5-3 四半期間降雨物の核種分析結果

単位: Bq/m<sup>3</sup>

調査機関		宮 城 県			東 北 電 力	
試 料 名		降 下 物				
採取地点		雨水・ちり				
採取期間		尾瀬 <sup>*1</sup>	渡波 <sup>*1</sup>	大原 <sup>*1</sup>	家浜	付替泉道
		30.1.4 ~ 30.4.3	30.1.4 ~ 30.4.3	30.1.4 ~ 30.4.3	30.1.4 ~ 30.4.2	30.1.4 ~ 30.4.2
対象 核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-68	N D	N D	N D	N D	N D
	Fe-69	N D	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	0.45±0.07	0.31±0.07	0.53±0.08	0.60±0.05	0.15±0.04
	Cs-137	3.3±0.1	2/35±0.10	4.2±0.1	4.75±0.10	1.03±0.05
天然 核種	Be-7	79±2	82±1	91±2	311±2	111±1
	K-40	(3.7)	N D	(3.8)	4.7±0.5	3.1±0.5
試料採取面積(m <sup>2</sup> )		0.1689	0.1689	0.1689	0.173	0.173
蒸発蒸気量(g/m <sup>2</sup> )		8.5	7.2	12.3	14.7	7.1
測定時間(秒)		80000	80000	80000	80000	80000
備 考						

\*1 震災の影響により飯子浜MS、殿浦MS及び谷川MSで採取ができなため、代替として、尾瀬、渡波及び大原において採取した。

表-3-5-4 陸水の核種分析結果

単位: mBq/L

調査機関		宮 城 県		東 北 電 力
試 料 名		陸 水		
採取地点		野々浜	前橋	飯子浜
採取月日		30.1.11	30.1.11	30.3.14
対象 核種	Mn-54	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D
	Fe-69	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D
	Cs-134	N D	N D	N D
	Cs-137	N D	N D	1.2±0.3
天然 核種	Be-7	37±6	24±6	N D
	K-40	N D	(33)	(14)
試料量(L)		20.0	20.0	20.0
測定時間(秒)		80000	80000	80000
備 考				

表-3-5-5 浮遊じんの核種分析結果(1)

単位: mBq/m<sup>3</sup>

調査機関		宮 城 県					
試料名		浮遊じん					
採取地点		女川MS			青森MS <sup>*1</sup>		
採取期間		29.12.28 ~ 30.1.30	30.1.30 <sup>*2</sup> ~ 30.2.28	30.2.28 ~ 30.3.29	29.12.28 ~ 30.1.30	30.1.30 ~ 30.2.28	30.2.28 <sup>*3</sup> ~ 30.3.29
対象核種	Mn-54	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Co-58	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Fe-59	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Co-60	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Cs-134	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Cs-137	ND	ND	ND	ND	ND	ND
天然核種	Be-7	3.1±0.1	3.9±0.2	5.8±0.2	3.1±0.1	3.5±0.1	5.2±0.2
	K-40	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	試料量(m <sup>3</sup> )	1295	1059	1067	1451	1270	1245
	測定時間(秒)	80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考							

\*1 震災の影響により鉛浦MSで採取ができなかったため、青森MSで採取した。

\*2 2月20日午前9時22分から2月23日午前11時10分まで、機器定期点検のため試料採取を断続的に停止した。

\*3 3月20日午前9時20分から午前11時56分まで、機器定期点検のため試料採取を停止した。

表-3-5-6 浮遊じんの核種分析結果(2)

単位: mBq/m<sup>3</sup>

調査機関		東 北 電 力					
試料名		浮遊じん					
採取地点		塚浜MS			前橋MS		
採取期間		30.1.4 ~ 30.2.1	30.2.1 ~ 30.3.1	30.3.1 ~ 30.4.2	30.1.4 <sup>*1</sup> ~ 30.2.1	30.2.1 ~ 30.3.1	30.3.1 ~ 30.4.2
対象核種	Mn-54	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Co-58	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Fe-59	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Co-60	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Cs-134	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	Cs-137	ND	0.015 ± 0.002	ND	ND	0.0086 ± 0.0016	ND
天然核種	Be-7	3.06 ± 0.03	3.58 ± 0.03	5.11 ± 0.04	3.21 ± 0.03	3.67 ± 0.04	5.19 ± 0.04
	K-40	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	試料量(m <sup>3</sup> )	6239	6310	7262	5989	5978	6740
	測定時間(秒)	80000	80000	80000	80000	80000	80000
備考							

\*1 1月31日午前10時01分から午後0時31分まで、劣化電線張替工事による停電により試料採取が停止した。

表-3-5-7 浮遊じんの核種分析結果(3)

単位: mBq/m<sup>3</sup>

調査機関		東北電力	
試料名		浮遊じん	
採取地点		寺岡MS	江島MS
採取期間		29.12.18 <sup>*1</sup> ~ 30.3.19	29.12.18 ~ 30.3.19
対象核種	Mn-54	N D	N D
	Co-58	N D	N D
	Fe-59	N D	N D
	Co-60	N D	N D
	Cs-134	N D	N D
	Cs-137	(0.0014)	N D
天然核種	Be-7	3.01 ± 0.02	2.97 ± 0.02
	K-40	N D	N D
試料量(m <sup>3</sup> )		20536	19991
測定時間(秒)		80000	80000
備考			

\*1 2月1日午前11時02分から午後0時28分まで、倒木撤去作業による停電により試料採取が停止した。

表-3-5-8 指標植物の核種分析結果

単位: Bq/kg生

調査機関		東北電力	
試料名		松葉	
採取地点		小屋取	
採取月日		30.2.22	
対象核種	Mn-54	N D	
	Co-58	N D	
	Fe-59	N D	
	Co-60	N D	
	Cs-134	0.063 ± 0.006	
	Cs-137	0.53 ± 0.01	
天然核種	Be-7	18.5 ± 0.2	
	K-40	56.3 ± 0.4	
試料量(kg生)		2.00	
測定時間(秒)		80000	
備考			

表-3-5-9 魚介類の核種分析結果

単位: Bq/kg生

調査機関		東北電力	
試料名		カキ 軟体部	
採取地点		蝦子浜	
採取月日		30.1.23	
対象核種	Mn-54	N D	
	Co-58	N D	
	Fe-59	N D	
	Co-60	N D	
	Cs-134	N D	
	Cs-137	0.038 ± 0.007	
天然核種	Be-7	1.06 ± 0.08	
	K-40	75.0 ± 0.5	
試料量(kg生)		2.01	
測定時間(秒)		80000	
備考			

表-3-5-10 海水の核種分析結果

単位: mBq/L

調査機関	宮城県		東北電力		
	海水				
試料名	表層水				
採取地点	放水口付近		放水口付近		取水口付近
採取月日	30.2.5	30.3.8	30.1.17		30.1.17
処理方法	迅速法	迅速法	共沈法	迅速法	共沈法
対象核種	Mn-54	N D	N D	N D	N D
	Co-58	N D	N D	N D	N D
	Fe-59	N D	N D	N D	N D
	Co-60	N D	N D	N D	N D
	Cs-134	N D	N D	N D	N D
	Cs-137	N D	N D	(2.2)	N D
天然核種	Be-7	N D	N D	N D	N D
	K-40	11000 ± 500	10600 ± 500		12600 ± 400
参考核種	I-131	N D	N D	N D	N D
試料量(L)	2.0	2.0	20.0	2.0	20.0
測定時間(秒)	80000	80000	80000	80000	80000
備考					

表-3-5-11 海底土の核種分析結果

単位: Bq/kg乾土

調査機関	東北電力		
	海底土		
試料名	表層土		
採取地点	放水口付近	取水口付近	
採取月日	30.1.17	30.1.17	
対象核種	Mn-54	N D	N D
	Co-58	N D	N D
	Fe-59	N D	N D
	Co-60	N D	N D
	Cs-134	N D	2.6 ± 0.2
	Cs-137	(0.58)	23.7 ± 0.4
天然核種	Be-7	N D	12 ± 1
	K-40	443 ± 6	584 ± 7
試料量(g乾土)	160	151	
測定時間(秒)	80000	80000	
備考			

表-3-5-12 指標海産物の核種分析結果(1)

単位: Bq/kg生

調査機関	東北電力	
試料名	ムラサキイガイ	
	軟体部	
採取地点	前面海域	
採取月日	30.1.16	
対象核種	Mn-54	N D
	Co-58	N D
	Fe-59	N D
	Co-60	N D
	Cs-134	N D
	Cs-137	0.056 ± 0.010
天然核種	Be-7	1.52 ± 0.08
	K-40	77.1 ± 0.6
試料量(kg生)	1.50	
測定時間(秒)	80000	
備考		

ロ Sr (ストロンチウム)-90の分析結果

表-3-5-13 Sr-90の分析結果

調査機関	試料名	部位	採取地点	採取年月日	Sr-90 濃度		Ca濃度 (g/kg生)	Sr単位 (Bq/g・Ca)
					測定値	単位		
東北電力	カキ	軟体部	飯子浜	H30. 1.23	N D	Bq/kg生	0.69	N D
	海水	表層水	放水口付近	H30. 1.17	2.2±0.6	mBq/L		

ハ H-3 (トリチウム)の分析結果

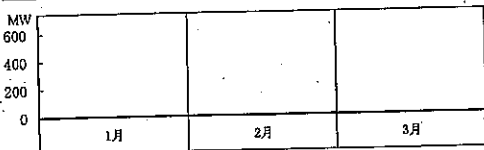
表-3-5-14 H-3の分析結果

調査機関	試料名		採取地点	採取年月日	H-3濃度	
					測定値	単位
宮城県	陸水	水道原水	野々浜	H30. 1.11	N D	mBq/L
			前網	H30. 1.11	N D	
東北電力	海水	表層水	放水口付近	H30. 1.17	N D	
			取水口付近	H30. 1.17	N D	

#### 4. 女川原子力発電所の運転状況

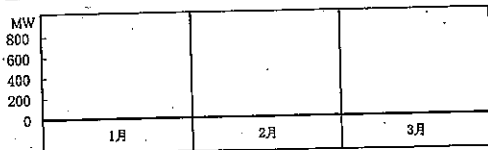
##### (1) 1号機の運転状況

項目	月	1月	2月	3月	計
発電日数 (日)		0	0	0	0
発電時間数 (時間)		0	0	0	0
電力量 (発電端) ( $10^3$ kWh)		0	0	0	0
最大電力 (kW)		0	0	0	0
時間稼働率 <sup>1)</sup> (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
設備利用率 <sup>2)</sup> (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
備 考		H28/3/11 地震による原子炉自動停止 H28/9/10～ 第20回定期検査			



##### (2) 2号機の運転状況

項目	月	1月	2月	3月	計
発電日数 (日)		0	0	0	0
発電時間数 (時間)		0	0	0	0
電力量 (発電端) ( $10^3$ kWh)		0	0	0	0
最大電力 (kW)		0	0	0	0
時間稼働率 <sup>1)</sup> (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
設備利用率 <sup>2)</sup> (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
備 考		H22/11/6～ 第11回定期検査 H23/3/11 地震による原子炉自動停止			





## (3) 3号機の運転状況

項目	月	1月	2月	3月	計
発電日数 (日)		0	0	0	0
発電時間数 (時間)		0	0	0	0
電力量 (発電量) ( $10^3$ kWh)		0	0	0	0
最大電力 (kW)		0	0	0	0
時間稼働率*1 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
設備利用率*2 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0
備 考	H23/3/11 地震による原子炉自動停止 H23/9/10～ 第7回定期検査				

MW			
800			
600			
400			
200			
0			
	1月	2月	3月

\*1 時間稼働率 = (発電時間 / 暦時間) × 100 (%)

\*2 設備利用率 = (発電電力量 / (認可出力 × 暦時間)) × 100 (%)

## (4) 放射性廃棄物の管理状況

単位: Bq

	放射性気体廃棄物						放射性液体廃棄物					
	放射性ガスを除く			I-131			H-3を除く			H-3		
	#1			#2			#3			#4		
	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号
平成20年 1月～3月	N D	N D	N D	N D	N D	N D	—	N D	—	—	2.5×10 <sup>5</sup>	—
平成29年度	N D	N D	N D	N D	N D	N D	—	N D	N D	—	3.7×10 <sup>5</sup>	3.4×10 <sup>7</sup>
累 計	N D			N D			N D			4.0×10 <sup>5</sup>		
年間放出 管理目標値	3.8×10 <sup>15</sup>			1.3×10 <sup>11</sup>			1.1×10 <sup>10</sup>			*5		

\*1 測定下限濃度は $2 \times 10^{-2}$  Bq/cm<sup>3</sup>である。\*2 測定下限濃度は $7 \times 10^{-6}$  Bq/cm<sup>3</sup>である。\*3 測定下限濃度は $2 \times 10^{-2}$  Bq/cm<sup>3</sup>である。(60Coで代表した。)

\*4 1は当該号機放水箱からの放射性廃棄物の放出がなかったことを表す。

\*5 原子炉設置許可申請書記載の概ばく線量算定に用いる前提条件は、年間 $1.11 \times 10^{13}$  Bqである。

## (5) モニタリングポスト測定結果

(単位 nGy/h)

	1月				2月				3月				過去の測定値範囲*	
	最大	平均	最小	標準偏差	最大	平均	最小	標準偏差	最大	平均	最小	標準偏差	最大	最小
MP-1	61	42	38	2.2	56	42	40	1.4	61	41	39	2.3	70	32
													106	40
													65	25
MP-2	61	40	36	2.4	57	40	38	1.5	59	40	37	2.2	102	40
MP-3	57	39	33	3.1	51	38	36	1.4	65	39	36	3.0	69	30
													94	37
MP-4	64	39	36	2.4	58	39	36	1.6	57	38	36	2.5	67	30
													108	37
MP-5	65	40	37	2.5	59	40	38	1.6	60	40	36	2.6	68	29
													94	38
MP-6	74	49	46	2.8	68	48	46	1.6	70	48	45	2.8	81	44
													111	53

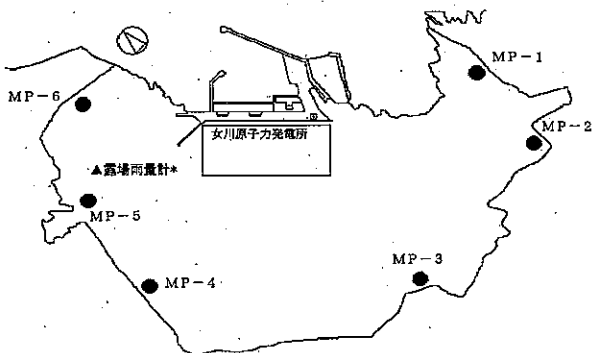
測定器：2"φ×2" No1 (T1) シンチレーション検出器 風塵補償型

備考  
 ・定期点検による欠測  
 MP-1：1/15(3測)、2/20(35測)、MP-2：1/15(4測)、2/15(35測)、MP-3：1/15(3測)、2/19(35測)、  
 MP-4：1/16(4測)、2/16(34測)、MP-5：1/16(4測)、2/14(34測)、MP-6：1/15(5測)、2/13(35測)

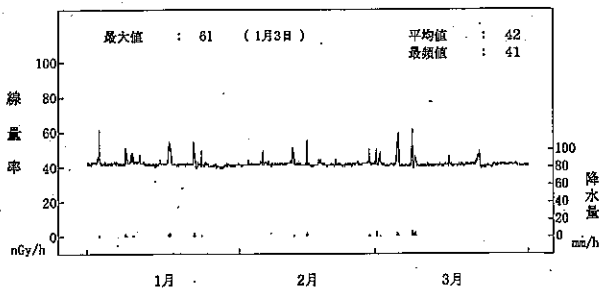
\*上段：平成21年4月～平成23年3月11日までの測定値の範囲を示す(福島第一原発事故前)。

下段：平成27年4月～平成29年3月までの測定値の範囲を示す(福島第一原発事故後)。

## モニタリングポスト設置地点

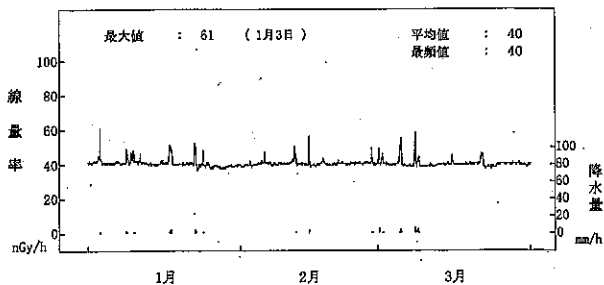


\*次ページ以降の各モニタリングポストの時系列グラフ中に記載した降水量ゲータは、▲で示した地点に設置した雨量計によって測定した。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-1)

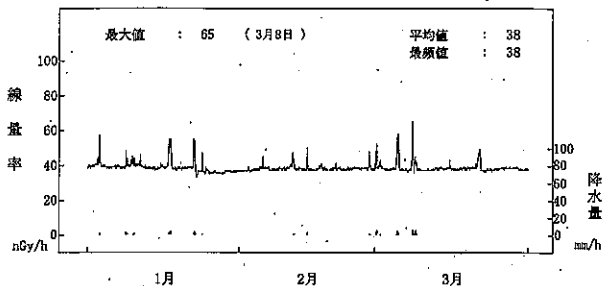
(注) 2月20日の欠測は、定期点検によるものである。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-2)

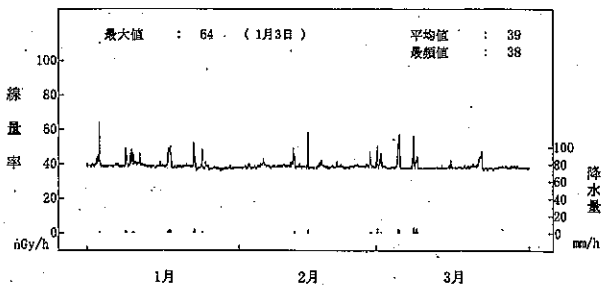
(注) 2月15日の欠測は、定期点検によるものである。

平成29年度



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-3)

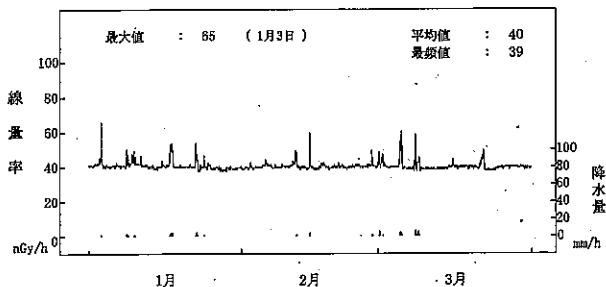
(注) 2月19日の欠測は、定期点検によるものである。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-4)

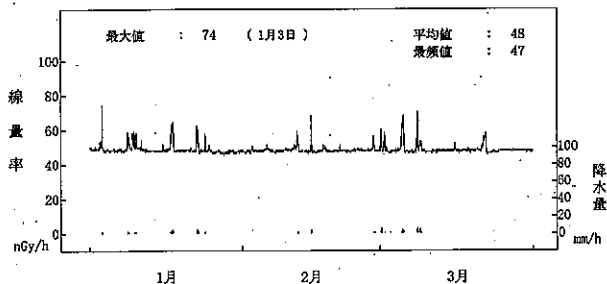
(注) 2月16日の欠測は、定期点検によるものである。

平成29年度



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-5)

(注) 2月14日の欠測は、定期点検によるものである。



空間ガンマ線線量率監視結果(MP-6)

(注) 2月13日の欠測は、定期点検によるものである。

平成29年度